

【New Face がっちりPRI-1】
(株)石原印刷
プロの厳しい要求にプロの品質で応える

【がっちりMASSEI】
サン美術印刷(株)
「伝えたい想いを形に変え、
知りたい人々の心へつなぐ」



【新年のご挨拶】
皆様の変化を
支援する組合とは
【企業烈伝 1世紀を生きる】
(株)一貫堂
製本一筋！時代の変化と共に
多くの方々に支えられ

ホームページがリニューアルしました!

 大阪府印刷工業組合
<http://osaka-pia.or.jp/>

1
2017

プリオ「大阪の印刷」1月号

2017年(平成29年)1月5日発行
第63巻第1号通巻第700号

発行所/大阪府印刷工業組合
大阪府東区中野町4-4-2

発行人/作道孝行

電話06-6353-8000(代)

定価300円(税別)

Voice.01

女性が長く活躍できる会社だと思います!

■ 出産・育児と仕事の両立は大変ですか?

女性が結婚・出産をしても長く働きやすい環境だと思います。育児休業からの復職後は、短時間の勤務を申請し、9時から16時の6時間勤務をしています。子どもと過ごす時間があるのでとても助かっています。私のいる営業部でも復職して短時間勤務をされている方がたくさんいらっしゃいます。子育ての話もしやすく互いにフォローしながら育児と仕事を両立させています。

■ 職場の雰囲気はどうか?

他社で働いている友人の話を知っていると、「私は恵まれているなあ」とつくづく感じます。私の所属している課の課長はみんなの誕生日を覚えており、毎年「おめでとう」と言ってくださるのがとても嬉しいです!

育児の関係で勤務時間や
出退社の時間も調整ができるので
とても働きやすいです。



山本 真弓
大阪営業部 | 2008年入社

WOMEN SUPPORT

女性の働きやすい職場づくりに
取り組んでいます。

あけましておめでとうございます。平素は、組合員の皆様にはひとかたならぬお世話になり誠にありがとうございます。

さて、新しい年を迎え、印刷業界を取り巻く環境も、部分的には回復の兆しがあるものの、一般的には依然として厳しく、印刷市場では利益を出すための「変化」を強いられる状況が続いています。

そんな中、大印工組では昨年より「存在価値を高めるための変化を支援する」をスローガンに、事業運営を進めているところがございます。要するに、大印工組はそれぞれの組合員様が「周りの人のために」変化し続け、未来に向けて社業を存続していただくための支援することを目的に運営をしています。

この「周りのために」というのが重要で、自社都合を優先した変化



皆様の変化を 支援する組合とは

大阪府印刷工業組合
 理事長 作道 孝行

ではステークホルダーに受け入れられません。しかし景気が悪くなると、目先の自社の利益ばかりに踊らされ、自社のことしか考えられなくなつてきます。そうすると、その会社は社会から必要とされなくなり、存続が難しくなるのです。だからこそ、これからやろうとしていることが社員のためになるのか、お客さんのためになるのか、仕入れ先のためになるのか、地域のためになるのかという点を常に冷静に考え、周りのために変化し、周りが必要とする会社になつていかなければいけないのではなideでしょうか。そういう会社がこれから先増えれば、きつといい業界になることでしょう。

そのために、大印工組としても少しでも皆様のお役に立つ事業運営に努めてまいりますので、今年もぜひとも各事業にご参画いただきますようお願い申し上げます。

CONTENTS

- 2 【新年のご挨拶】
- 4 【企業烈伝】(株)一貫堂
製本一筋! 時代の変化と共に、多くの方々に支えられ
- 10 【例会レポート】第3回 組合員例会 & 大印工組 第7回 MUDグランプリ表彰式
- 12 【例会レポート】マーケティング委員会セミナー
- 14 【マーケティング委員会】セミナー「ライバルに勝つための対抗策」
- 16 【委員会レポート】
- 20 【大印工組レポート】定例理事会
- 21 【New Face がっちりPR!】(株)石原印刷
- 22 【がんばってMASSE!】サン美術印刷(株)
- 24 【クローズアップ カンパニー】大阪シーリング印刷(株) 記事広告
- 26 【DNA(大青協ネクストアドバンス)】
- 28 【支部だより(東大阪支部)】宮城工組 気仙沼・南三陸支部 交流会
- 32 【支部だより】
- 35 【SEMINAR】D.D.S.S.
- 36 【連載】知ってはりまっか大阪
- 37 【好きこそモノの上手なれ(趣味人日記)】
- 38 【技術情報】(公社)日本印刷技術協会(JAGAT)
- 39 【JAGAT】JAGAT 近畿大会2016

「PRI・O」今月号の用紙は、**シルバーダイヤDRY**
(塗工紙・104.7g/m² A/Y (57.5))
 です。(表紙・本文とも)

シルバーダイヤDRYの特徴は、「乾燥性」「耐摩擦性」「印刷再現性」が高いこと。これら3つのメリットが、作業効率と顧客満足度を向上させる、プロに喜んでいただける印刷用紙です。

用紙提供: 日本製紙(株)
 関西営業支社 印刷用紙グループ
 TEL.06-6363-7184

記事・取材協力:(公社)日本印刷技術協会(JAGAT) / デザイン・制作:(有)ティーズ / 校正:富士精版印刷(株) / 印刷:伸光洋紙(株)



チラシ、パンフレットなど、あらゆるコンテンツを多言語化し、スマートフォンやタブレット端末に向けて、配信するクラウドサービス。広がるインバウンド施策に、あなたのビジネスチャンスも繋がっています。

快適なユーザ体験をもたらす
 多彩で豊富な機能を搭載

- 配信効果測定
- 配信エリア指定
- 閲覧履歴による表示最適化
- 動画・音声リンクの埋込み
- テキストウィンドウ表示



自動翻訳で最大6言語に対応



www.morisawa.co.jp

詳しくは **エムシーカタログ**

モリサワは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています

●記載されている会社名・商品はそれぞれ各社の登録商標または商標です。 ●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

きめ細かな支援活動を多面的に実施



大阪府中小企業団体中央会
会長 尾池 良行

明けましておめでとうございます。

平成29年の新春を迎えるにあたり、中小企業関係者の皆様に謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと、人口減少や超高齢社会等の構造要因による需要減少に加え、英国のEU離脱、新興国の経済の減速や急激な円高、株安、人件費の高騰等先行き不透明な状況が続くなど、多くの中小企業・小規模事業者は景気の回復が実感できない一年でありました。

このような中、中小企業が内外で直面する困難な課題を乗り越え、持続的に成長、発展を遂げていくためには、持ち前の機動力を発揮し、IT化や省力化投資等による生産性の向上を図り経営基盤を強化するとともに、中小企業組合をはじめとする連携組織のネットワークを活用して経営資源の相互補完や新事業・経営革新等を積極的に展開していくことが極めて重要であります。

本会は、平成23年度に大阪府からの補助金を全廃され、引き続き厳しい財政状況ではありますが、共済事業収入等の自主財源の確保に努めながら、連携・組織化を通じて中小企業、小規模事業者の生産性向上の底上げと本業の稼ぐ力の強化に向け、きめ細かな支援活動を多面的に実施してまいります。

具体的には、国や大阪府の委託事業の獲得に努め、「組合等事業向上支援事業」による組合のビジョン・事業計画づくりや、組合事業の活性化、課題解決のための教育情報事業等への支援に取り組むとともに、組合の設立や管理、運営上の相談支援、セミナーの実施や多様な中小企業グループが行う新技術・新製品の開発や新サービス等の創出への取り組みにも全力で支援してまいります。

皆様におかれましては、新年にあたり決意を新たにされ、我が国経済社会の発展と中小企業の振興のため、ご精進いただくことをご期待申し上げます。

結びにあたりまして、本年が皆様にとりまして大きな飛躍の年となりますよう、心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

自社の魅力を最大限アピールできるようにする



大阪青年印刷人協議会
議長 山本 素之

明けましておめでとうございます。

平素は大阪青年印刷人協議会に対しまして、格別のご支援とご協力を賜り誠にありがとうございます。

昨年は、「Print Next 2016」が開催され、近畿ブロック分科会に参加し、若者世代に仕事の魅力を伝えるべく「私たちはなぜ印刷業を営んでいるのか?」をテーマに発表させていただきました。

その経験を大青協議員にも感じてもらいたいという思いから、今期の事業テーマとして「自社の魅力を最大限アピールできるようにする」を掲げ、自社の魅力をアピールするために会社見学も兼ねた定例会を各議員の会社にお邪魔するかたちで行いました。

また、10月には、高本直前議長を講師に迎え「経営理念・中期経営計画作成」を課題に、1泊2日の合宿を開催し、経営理念を作り上げる前段として、各社が置かれている経営環境や自社の強みや弱み、目指すべき方向性などについて発表しました。夜には5年後の未来を想像しながら中期経営計画のベースを共有し、業界の将来について夜を徹して語り合いました。各自がまとめた時間を取って改めて自社の方向性を考える有意義な時間だったと思います。

そして、来年の話になりますが、「Print Next 2018」が大阪で開催されます。他団体との垣根を越え、コミュニケーションを図りながら大青協議員も一丸となって精進します。

結びにあたりまして、本年も皆様方にとって希望に満ち溢れた素晴らしい一年になりますよう、心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

有益な情報を確実に提供



近畿地区印刷協議会
会長 中西 隆太郎

明けましておめでとうございます。

旧年中は近畿地区印刷協議会の運営にあたりまして格別のご支援・ご協力を賜り、ありがたく厚くお礼申し上げます。

さて、昨年、全日本印刷工業組合連合会の臼田新会長は、「印刷業は製造業の範囲を超え、人々の伝えたい気持ちを最適な形に変えるコミュニケーション産業だ。誇りと勇気を持って経営に臨んでもらいたい。全印工連はそれを支援してまいります」と就任挨拶を述べられています。

そして、全印工連事業の円滑なる推進、さらに会員工業組合間の相互の連絡・協調を図ることを目的に、全国を9つに分けて地区印刷協議会が設置されており、その1つが近畿地区印刷協議会です。近畿地区印刷協議会では、所属する7府県の工業組合に温度差なく確実に情報を伝えるための5分科会を設け、テーマごとに専門的に情報を集約・共有し、また議論して理解してもらい、各工組に持ち帰っていただいております。

現在のように複雑な社会では、「鷹の爪よりウサギの耳を持って」ということが言われておりますが、これは、周囲に耳をかたむけて情報を集めることが何にもまして重要であるということです。このような状況の中、私達が所属する印刷工業組合は、中小印刷会社の経営に必要なあらゆる情報が集約される“情報の宝庫”といえます。本年も近畿地区印刷協議会は、所属工業組合の皆様へ有益な情報を確実にご提供する役目を果たしてまいりたいと存じます。

結びに、本年も皆様にとって明るく充実した年になりますことを祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

「全印工連2025計画」実践の年に



全日本印刷工業組合連合会
会長 白田 真人

明けましておめでとうございます。

旧年中は当連合会に格別のご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年10月の「2016全日本印刷文化典ふくしま大会」には、全国から700名を超える方々にお集まりいただき、全印工連の団結と協調、さらには将来の業界発展に向けての課題や方向性を確認することができましたことは、全国の印刷工業組合の役員、組合員、関連業界の皆様のご理解とご協力の賜物と深く感謝を申し上げる次第です。

さて、昨年は、イギリスのEU離脱やアメリカ次期大統領にトランプ氏が選ばれるなど、国際社会が大きな転換期を迎える年となりました。国内では、リオデジャネイロオリンピックで日本選手団が大健闘するなど明るいニュースもありましたが、熊本地震や台風による災害の影響や「爆買い」の一服、個人消費の伸び悩みなど景況は依然として不透明感の残る年となりました。

このような中、全印工連では昨年5月に「全印工連2025計画 新しい印刷産業へのリ・デザイン」を発表し、私たち印刷産業が今後10年間、どこに目標を置き社会に貢献していくのか、そのためには何ができるのかを基調に「環境コラボレーション」、「地方創生産業クラスター」、「女性活躍推進」、「ダイバーシティ」、「CSR人づくり」の5つのテーマを掲げ、中小印刷産業のあらゆる可能性について模索を始めました。本年は計画をより着実に進める年となります。5つのテーマを中心に、産業として取り組むべき姿勢や進むべき方向性など具体的なプランを策定し、実践してまいります。

社会の期待に応えていくことが印刷産業の使命であり、これを志として日本全国の組合員企業とともに共有し、自信を持って大きな一歩を踏み出す年にしたいと考えております。皆様には本年も一層のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2017年が皆様にとって明るく希望に満ちた素晴らしい一年となりますよう心から祈念いたしまして、年頭のご挨拶といたします。

1 企業烈伝 1世紀を生きる

100年企業に学ぶ成功哲学

製本一筋! 時代の変化と共に 多くの方々に支えられ

株式会社一貫堂

代表取締役会長 岡本城夫



2代目孝歳・節子夫妻

贈したという話を母から聞いたこともありません。

やがて世の中は、満州事変、日中事変を経て、太平洋戦争へと未曾有の「戦争の時代」に突入していくこととなります。

戦局が逼迫するにつれて製本業者も軍需工場への徴用や召集令状で働き手を失い、当社でも昭和19年、後継ぎで長男の孝歳が徴兵されるに及んで、休業のやむなきに至りました。前年には私が生まれていました。

父の孝歳が東成区大今里で製本業を再開したのは、戦後間もない昭和23年10月のこと。当初は、

通い帳やメモ、単語帳などを手にかけていましたが、やがて、1年の前半は学習帳・ノート、それが終わると後半はカレンダーという具合に切り替えながら年中忙しくやっていました。昭和30年には株式会社を改組しました。

仕事熱心な父でしたが、戦前の花街だった西区新町で育ったせい、社交ダンスが好きで、夜な夜な

府庁に応援セットを寄贈

当社は、中綴製本、無線綴製本、そしてカレンダー製本を3本柱としている製本専業者です。現在、従業員数22名で、印刷会社、および出版社のお手伝いをさせていただいております。

創業は、大正5年。私の祖父、芳治郎が大阪市西区新町で一貫堂製本所を開業したのが始まりです。岡山県の片田舎に生まれた



初代芳治郎・きよ夫妻

祖父は、明治の末、丁稚奉公のため大阪に出てきて、奉公先の岡本家に働きぶりが認められて入婿となったという人です。

その後、従業員も40人近くに増えて東成区深江に移転。商売は順調だったようで、当時の大阪製本同業組合では副組長を務めています。昭和4年に昭和天皇が大阪に行幸された折には、行幸先の一つである大阪府庁に応援セットを寄

世界があったのかと思えるほどのびのびとしたものでした。男ばかりのサークルで酒ばかりが強くなりました。

そんな1年生の秋頃、上級生から同じ下宿へ誘われました。そこは、おばあさんと娘さんの二人暮らしで、用心棒代わりでもあったのでしよう。そのおばあさんの長女が浅草橋の高橋製本という製本屋さんに嫁いでいるとかで、折りにふれて、「岡本さん、商売人がいいわよ！ 勤め人なんてつまらないわよ」と言われるのは閉口しました。さらに、その高橋製本の社長の高橋鶴吉さんと私の父が、製本工業組合の全国の集まりを通じた昵懇の間柄だったのには驚きました。「製本」にまつわる不思議な縁でした。

とはいえ、家業のことなどつゆほども念頭になかった私は語学に多少の自信があったので商社に就職しようと考えていました。

そんな折、珍しく母親が一人で東京に出てきました。母が言うには、「あんたは何にも気にせんで

ミナミ方面のダンスホールに通っていました。まったくの下戸でしたが、ダンスの腕前は相当なものだったようです。そんなこんなで母とはうまくいかず、何かと揉めていました。それもあつて私は、大阪から逃げ出すように東京の早稲田大学に進みました。

邦楽サークルと製本業と

邦楽サークルに入り、尺八の音色に陶然としていた私にとっての学生生活は、こんなに自由奔放な



学生時代、演奏会での筆者(後列右端)



卒業式当日両親とともに

ええのやけど、お父ちゃん、あんなんやろ、一貫堂が潰れるのは時間の問題やと皆言うてはるで。そやけど、あんたは何にも気にせんでええよ、自分の好きな道へ進んだらええ」。そう言い残して大阪へ帰っていききました。

「何にも気にせんでええ」とは、実は「気にしろ」ということではないか。自分だけの胸の内にしてはおけない母親の切羽詰まった心情が問わず語りに伝わってきて、私に心境の変化をもたらしました。

3年生の学年試験が2月に終

わり、就職活動に移行する時期ですが、私は新宿区石切橋にあった小さな製本屋さんで丸5ヶ月間、見習いとして働かせていただきました。そして、卒業と同時に家業を継ぐべく大阪へ帰って来ました。

それから9年目、昭和50年の夏に父孝歳が脳梗塞で急死し、私が31歳で三代目の社長を継ぎました。

かつては、書籍や伝票と並んで業者数も多かったノート製本でし

苦境の中で「落穂ひろい」

かつては、書籍や伝票と並んで業者数も多かったノート製本でし

たが、過剰生産と技術革新による中小ノートメーカーの倒産や廃業のあおりで仕事量は減少の一端をたどっていました。当社でもカレンダーが急増し、ノートとカレンダーの二本立てという業態は維持できなくなりました。

そういう中で、昭和63年の秋、天皇陛下のご容態が悪化されました。12月に入り、翌年用のカレンダーの仕事が一段落したところへ、主力得意先である大手カレンダー会社から、「元号が変わる可能性があるのので来年7月までカレンダーの製造はストップする」と通告されました。

カレンダー業界では、年明けの2月頃から翌年用の見本作りを始めるため、そこそこの仕事はあるのですが、それがゼロとなると文字通りの「開店休業」です。目の前が真っ暗になりました。

そんな時です。「岡本さん落穂ひろいをしなさい」と助言してくれる人がありました。

私は、社長になつて間もない頃、紹介する人があつて、「魂の学」の

提唱者として知られる高橋佳子師が指導される経営研修会で学ぶようになっていました。そこでは、「経営者である前に一人の人間であれ」を基本にした「人間を目的とする経営」の実践原則や手法についての講習を受けましたが、年も若く、経営者としての経験も浅い私には、正直なところ今一つ響いてきていませんでした。

その経営研修会で私の苦境を聞いた先輩がアドバイスをしてくれましたという訳です。

「今ある設備と人員で、紙関係の仕事でできることはどんな仕事でもやるという覚悟で取り組みなさい」と。

さっそく、実践することにしました。不慣れた仕事で、作業が深夜に及ぶことも再三でしたが、全員で必死に取り組んだ結果、その年を同年以上の黒字で切り抜けることができました。とりわけ二人の聴覚に障がいをもつ従業員がいつも夜遅くまで頑張ってくれたのは頭が下がる思いでした。

そうこうするうちに、本来の力



筆者と妻恵子

だけはしっかりしたものと、値の張るスイスのミューラー・マルティニ社の機械を導入しました。この時は、当時の製本組合理事長だった宮本照一さん（宮本製本社長、故人）から、技術指導をはじめ大変なお力添えをいただきました。本当にありがたいことでした。

1社専属から「自立の道」へ

次なる試練は平成6年に訪れました。

総売上げの75%というほとんど専属になつていた大手カレンダー会社から、兵庫県の三田市に新工場を建設するので、そこへ移転してこないかとの要請がありました。

そうならば通勤の無理な従業員が大半です。迷いに迷いました。あらためてそれまでの私の人生を省みると、私自身、何かにつけて他に依存する傾向があるということに気が付きました。子供が母親にべったり甘え、依存するように今は一つの得意先に甘え、依存していることに気が付かされました。

「これではダメだ。自立しなければ

ば」という思いが湧き上り、先方に移転辞退を申し出ましたが、聞いてもらえるどころか、さらに破格の好条件を提示されて私の心は揺れ動きました。

従業員一人ひとりの顔が浮かんできます。「新しい所でまた募集したらいい」と自分に言い聞かせます。しかし、一人の従業員のことを気になつて仕方がありません。それは知的障がいのあるS君でした。「気の毒だけど辞めてもらうしかない」と自分を納得させようとした時、突然、涙と共に胸の奥底から吹き上げてくる想念に襲われました。

「S君一人面倒見れない経営者ならそんなもの辞めてしまえ！」

それはもう一人の自分の怒りの声でした。何なのだからこれは。いつの間にか私は声を出して号泣していました。これが高橋先生の説かれる「魂の叫び」というものか。「どうするか」という問いに「どうあらんとするか」、何を願って生きていくのか、どんな人間として生きていきたいのかを問い発し続けることが「魂主義」であり、魂の経営

レンダー製本も始まり、忙しくなつたので、感謝の気持ちもあつて職業安定所に障がい者の雇用を申請し、二人の知的障がい者を雇用することにしました。

そのうちの一人であるS君は腕の力が弱く、カレンダー用紙の重さに苦勞をしているようでした。そこで中綴じ製本のクラ積みなら軽くて作業しやすいのではないかとと思い、新たに設備することにしました。未知の分野ですから機械



4代目英樹・聖恵と長女の夕紀衣



筆者が産業功労賞受賞の日、お祝いに来てくださった宮本照一氏(当時製本組合理事長)



総会で理事長就任の挨拶を役員と共に行う筆者

なのだとこのことを心底から実感しました。ようやく先方の了解を得て現

在地での操業を続けることになりました。来年から仕事はゼロと言われても仕方がないと腹を決め

て、「自立した生き方をする」という願いに向かって進んでいくことを決意したのでした。

乱丁20万冊、温情始末記

カレンダー以外の仕事も増やそうと思い、中綴製本をもう1ライン増設しました。しばらくはボツボツやっていました。F社から製本で取り引きのあったF社から初めて20万冊の仕事を受注しました。F社の最大の得意先である通販会社の冊子でした。喜び勇んで製本して納品しました。ところが、1週間ほどして、乱丁によるページ順の誤りが発見されたのです。致命的な「製本事故」です。当社でやったのは全数40万冊のうちの半分ですが、最後は一緒になるので結局は全数を再度、印刷・製本し、再送付するとなると、その費用はざっと見積もって6千万円から7千万円と言われました。日頃から温厚で知られる社長さんからもこっぴどく面罵されたのは当然としても、損害金の大きさに血の気が引きました。夜も眠れず、神経

性の大腸炎も発症しながら、脳裏に浮かんだのは先の高橋先生の言葉でした。

「会社で起きる事はすべて社長の責任。逃げてはダメ。自分の責任として引き受けること」。

数日後、担当役員の方が当社に來られ、工場の中を見て回られました。「若い人も多いし、ちゃんとやっていたらいい工場になると思う。まだ最終的な損害額は確定してないが、仕事を出すからそれで返してもらえばよい」と言われました。安堵感とともに涙で目の前が曇り、ただただ頭を下げていました。

品質最優先の工場づくり

仕事が入り始めました。失敗は許されません。作業手順書を何度も書き直し、あるべき品質管理の追求に社内全員で取り組みました。しばらくするとF社から、善後策を講じて弁償額は1千万円になったと連絡がありました。どれほど得意先に頭を下げてくださったことか。

弁償は1年で滞りなく終了しました。それから1ヶ月ほどして他の部長さんから、「生産部長が、弁償金を払い終わった一貫堂にはもう仕事を出す必要はないが、私はこれからも出したいと思う。これまでも多くの事故があったが、一貫堂は、こちらの落ち度は何も言わず、一言の弁解もせず全額払ってくれた。今は本当に良い仕事をしてきている、と言っていたよ。よかったなあ」と言われました。胸が熱くなりました。

F社は当社の恩人です。「ものづくりの原点」を当社に叩き込んでくださいました。おかげで他社様からも高い評価をいただいています。あの重大事故の時のオペレーターは現在、当社の工場長です。生産部長さんが「よく頑張った」と大変喜んでくださいました。また、私のわがままを受け入れてくださったカレンダー会社からはその後仕事もいただいています。感謝あるのみです。本当に多くの方に支えられた100年だったと思うしだいです。

「試練は呼びかけ。人間は試練があるからこそ、それに応えることを通じて深く生きることができるといふ高橋先生の教えをあらためて噛みしめています。

昨年5月、社長の座を息子英樹に譲り、私は会長となりました。同時に皆さんに推されて大阪府製本工業組合の理事長に就任しました。厳しい業界環境ですが、印刷業界にとつてなくてはならない、お役に立てる製本業者として組合員ともども業界発展のために尽力していきたいと思えます。印刷会社の皆様には良きパートナーとしてこれからも一層のご指導をお願いいたします。

■企業データ
社名：株式会社一貫堂
本社工場：〒577-0016
東大阪市長田西4丁目2番23号
電話06-6746-1080
FAX06-6746-1097
創業：大正5年
設立：昭和30年
資本金：1,000万円 従業員：24名
代表者：代表取締役会長 岡本城夫
URL：http://www.ikkando-bb.com/

組合員例会 & 大印工組 第7回 MUDグランプリ表彰式

主催:例会運営委員会 & マーケティング委員会
開催:平成28年11月16日(水) 午後6時~ 太閤園「ダイヤモンドホール」

経営合理化委員会の川畑副委員長と小橋委員により平成29年1月23日(月)に開催される『未来の常識が今ここにある』と題したセミナーの案内があった。続いて、大阪青年印刷人協議会の山本議長により1月28日(土)に開催されるキックオフコンベンションの案内があった。

また、大印工組第6回MUDコンベンションにおいて、大阪商工会議所会頭賞を受賞した大阪シーリング印刷株式会社「避難所サポートセット」が、熊本県の地震避難所で実際にどのように使われているのか、大



交流会

第3部では、午後8時30分より、例会運営委員会 山本副委員長の開会挨拶、浦久保副理事長の乾杯の発声により交流会がスタートした。

最後に、例会運営委員会の家田委員長の締めめの挨拶があり、午後9時30分に閉会した。
(報告/例会運営委員長 野陽)



家田委員長

阪シーリング印刷株式会社の杉原氏が現地を訪問し、確認された様子等を紹介した。また、会社として、どのようにMUDに取り組んでいるのかを説明した。浦久保副理事長から、出展作品は単にMUDコンベンションで終わらせるのではなく、今後は世の中に役立つ商品として出して欲しいという話があった。



大阪シーリング印刷(株) 杉原氏



組合員例会



第7回 メディア・ユニバーサルデザインコンペティション MUDグランプリ【入賞者】



大阪府知事賞 (大阪シーリング印刷(株))
大阪市長賞 (大阪市立デザイン教育研究所)
大阪商工会議所会頭賞 (大阪シーリング印刷(株))
大阪府印刷工業組合賞 (大阪シーリング印刷(株))
審査員特別賞 (大阪市立デザイン教育研究所)



大印工組主催の第7回MUDコンペティションの審査会が10月15日(土)午後2時より大阪印刷会館大会議室にて行われた。全40点(一般・学生)の応募作品が会場に展示され、金沢美術工芸大学 視覚デザイン研究室 寺井剛敏教授(審査委員長)はじめ7名の審査員が厳正に審査し投票を行い、一次審査、二次審査を経て右記の5作品が入賞決定した。

賞区分	部	企業・学校名	出品者名(敬称略)	作品名
大阪府知事賞	一般	大阪シーリング印刷(株)	中原 聡美/宮西 麻紀 秋月 崇志/酒井 麻衣 坂本 綾香/増山 由佳 杉原 啓二	知っておきたい! 公衆電話
大阪市長賞	学生	大阪市立デザイン教育研究所	濱田 貴光	ボラバン Volu Ban
大阪商工会議所会頭賞	一般	大阪シーリング印刷(株)	住吉 恵利花/中嶋 健一郎 河澄 香菜子/池田 由佳 勝山 優行/大町 瑞穂 松口 奈央	行ってみたいなる! 明るい選挙会場
大阪府印刷工業組合賞	一般	大阪シーリング印刷(株)	町田 愛子/相田 智孝 籬谷 昌典/山田 あゆみ 白川 舞/北野 紗代 久保 祐大	ダンボールで遊ぼう! シールセット
審査員特別賞	学生	大阪市立デザイン教育研究所	佐野 日菜子	まなんであそべる☆ わかるトランプ!



司会の満谷氏



作道理事長

平成28年度 第3回 組合員例会 & MUDグランプリ表彰式(第1部・MUDセミナー(第2部))が、11月16日(水)午後6時より都島区の太閤園本館「ダイヤモンドホール」にて、参加者約130名のもと開催された。

組合員例会は第1部として、例会運営委員会 満谷幹事の司会により開会の宣誓があった。続いて参加者による国歌斉唱。池下委員が登壇し、組合員全員で『印刷産業人綱領』を唱和した。その後、作道理事長の挨拶があり、Adobe特別ライセンスプログラムについて、一般で購入するより安価で利用できるこの案内があり、組合員のメリットを生かしていただきたいとの話があった。



右よりパネラーの田良尾博氏、三田優子氏、竹田幸代氏



コーディネーターの寺井剛敏氏

「情報保障」の時代へ! 分かる、伝わる情報が生むビジネスチャンス

～コンテンツ制作力で他社との差別化をはかる～

主催:マーケティング委員会

開催:平成28年11月16日(水) 午後6時55分～ 太閤園「ダイヤモンドホール」

組合員例会の参加者からは「ぜひ、来年も参加したい」とのコメントも多数いただいたが、皆さまの積極的な姿勢のおかげで良いセミナーになったのではないかと委員一同考えております。



3氏により、活発かつ有意義なパネルディスカッションが繰り広げられた。平成28年4月より「障害者差別解消法」が施行され我々を取り巻く環境が大きく変わってきたなかで、情報保障や情報アクセシビリティの観点からこの問題を考え、ユーザー視点の大切さなどを改めて学び、我々がまだまだ社会に貢献できるの大きな可能性を再認識する機会となった。



第3回 組合員例会 第2部

◆受講者アンケート集計(回答者62名)

- ① 今回のセミナー全般について
 - 有益【28】
 - やや有益【23】
 - 普通【10】
 - ややも足りない【1】
 - もの足りない【0】
- ② セミナーの内容は理解できましたか?
 - 理解できた【8】
 - やや理解できた【17】
 - 普通【35】
 - やや分りにくい【2】
 - 分りにくい【0】
- ③ 障がい者に接する機会について
 - よくある【8】
 - たまにある【17】
 - ほとんど無い【35】
 - まったく無い【2】
- ④ 今回受講して気づいたこと、身についたことなど
 - 改めて自分自身が何も理解できていないことに気づかされました。
 - MUDに関する理解をスタートすることができた。
 - 情報を正しく共有することで誤解を少なくすることができ、コミュニケーションが大切。
 - 新しいビジネスモデルがMUDを通じてまだまだ生まれると確信しました。
 - 障がいについて知る機会があまりにもないことに気づく。
 - 視覚障がいの方を見かけるとはよくあるが、こちらから声をかけることは一度もなかったが話しかけても良いということを知ることができた。
 - デザイン・印刷業界には、障がいをお持ちの方々に対して提供できるアイデア・技術がまだまだ残されていると実感しました。
 - 改めてコミュニケーションの大切さに気づかされました。
- ⑤ 今回の内容で「もう少しこうすれば良かったのでは」という点など
 - 改めて障がい者について意識しました。業界として共有を考えるべきと思いました。リーダーアプリは検討すべきと思いました。
 - やっぱコミュニケーションなのか...と思いましたが。
 - もう少し具体的にMUDについて話してもらえば良かった。
 - 例えは、こういう物に取り込んでほしいなど、具体例を中心に。
 - ユニバーサルデザインの具体的な導入例や成功例などが分れば良かったと思つた。
 - 直接ビジネスに結びつけ、どう利益を上げれば良いのかという点を具体的に教えて欲しかった。
 - もう少し映像も交えながら話してもらえば良かったと思つた。
 - セミナータイトルで「ビジネスチャンス」とありますが話が少しそれている気がしました。サンプルを廻して見てもらい、それにメモを付けて来られた方に感想を記入してもらおうなどがあるのも良いと思います。
 - 受講者からの質問を受け付けろ。
- ⑥ 今後のセミナーで取り上げてほしいテーマなど
 - 障がいを持つ当事者の方々との意見交換など。
 - 障がい者の方を含め、高齢化社会におけるユニバーサルデザインの必要性紹介。
 - ユニバーサルデザインの導入成功例を紹介して欲しい。
 - 印刷業界のこれからの展望。それに向けての意識、どう利益を取っていくか。
 - I・O・T時代、今印刷会社を取り組むべきこと。
 - MUDの必要性に対して実例をあげたセミナーなど。
 - 今回のテーマは継続して取り組んでいただきたい。
 - パッケージ事業について取りあげていただきたい。



会場風景



司会の浦久保副理事長

平成28年11月16日(水)午後6時55分から太閤園「ダイヤモンドホール」で、第3回組合員例会第2部を開催し、第一部に引き続き130名が参加した。

今回のセミナーでは、「情報保障」の時代へ! 分かる、伝わる情報が生むビジネスチャンス「コンテンツ制作力で他社との差別化をはかる」と題し、コーディネーターの金沢美術工芸大学視覚デザイン研究室教授 寺井剛敏氏(MUDグランプリ審査委員)が講演された。

第2回 マーケティングセミナー ライバルに勝つための 対抗策

講師：株式会社GIMS 取締役シニアコンサルタント 寶積 昌彦氏

開催：11月7日(月)13:00～ 大阪印刷会館4F



グループワーク

11月7日、13時から17時の予定でマーケティング委員会主催の「第2回マーケティングセミナー」が大阪印刷会館4階で、各支部より26名の方が参加され開催されました。

冒頭、印刷道「ソリューション・プロバイダー6類型」をベースに班分けされ、「一方的な講話ではなく、参加者全員で考えるワークショップ形式が今回の特徴です」と講師の寶積氏からお話があり、4時間のセミナーが始まりました。

今回のテーマは「ライバルに勝つための対抗策」ですが、最初に前回の宿題である、同業者以外の新規参入業者と代替・サービスを分析することから始まり、新規参入業者としてネットプリント・コンビニエンスストア・運送会社・システム会社などが上がりました。また、代替・サービスとしては電子書籍・家庭内印刷・クラウド・ARなどが上がりました。

次に「競争における戦略の重要性」として、あえて物の価格を多様化させるために、商品の性質・製造技術などをブラックボックス化することが重要であることを学びました。そのうえで「新規参入」と「代替製品・サービス」の脅威についてグ



グループワーク発表①

グループワークがあり、印刷道6類型の各班による発表がありました。

類型によって当然違いますが、やはり専門性を高める、ニッチな市場に特化、独自技術、高付加価値といったブラックボックス化を目指すといった回答が皆さんから出されました。

「長所」が絶対的価値評価に対して、「強み」は相対的価値評価であることを理解するために、身近なところでカウンターの寿司屋と回転寿司の事例を挙げて説明があり、そのうえで自社のビジネスモデル分析作業を行いました。時間切れで次回への宿題となりました。

最後は、「ビジネスチャンスの把握」で、外部環境の変化を理解して取り込める機会をテーマにグループワークを行いました。各班からの発表で一番多かったのは、時流に乗っているインバウンドとアウトバウンドでした。



グループワーク発表②

4時間を超えるセミナーでしたが、グループワークなどで考える時間が多く、また、たくさん意見を聞いたので実際よりは短く感じる有意義な時間でした。

第3回は12月7日、第4回が平成29年1月17日に、いずれも大阪印刷会館で開催されます。

(報告/マーケティング委員会 山本順也)



会場風景

平成28年度 第4回 経営合理化委員会

新正副委員長で再スタート

日 時:平成28年11月28日(月) 18時~19時40分
場 所:大阪印刷会館 4階大会議室
出席者:東條副理事長、他16名(欠席者2名)



1. 副理事長挨拶

東條副理事長より「当委員会における2人の正副委員長(宮田委員長・高本副委員長)の休会並びに退任の旨を説明し、新委員長並びに新副委員長選出についての条件と調整に時間がかかった。結果、当委員会所属の理事である石川委員、川畑委員にお願いし、快く承諾していただき感謝しています。この委員会は今日から新正副委員長で再スタートをきり、進めていくので協力のほどよろしくお願ひします」と挨拶を述べた。引き続き、石川新委員長挨拶と川畑新副委員長の挨拶があり、その後、議事に入った。

2. 討議事項

(1) アイマー・プランニング株式会社様からAチームセミナー内容紹介



溝口リーダー

よりAチームセミナーについてセミナー案内をもとに説明を行った。「印刷現場で明日から生かせる技術セミナー」と称して進めている。印刷機械を持つている会社の保守メンテナンスは会社によって若干の違いはあるが、怠るとしっかりした印刷物はできない。今一度、アイマー・プランニング様に色々

な角度からメンテナンスのやり方、ヒントになる内容を発表していただく予定になっている。今回のセミナーに出席してもらえれば少しでもプラスになる情報を持つて帰ることが出来る。併せて、印刷機械を持つていない会社並びに紙業者にも参加してもらいたい旨の説明を行い、普段聞けない話もしていただけるので広報(案内)をしてもらいたい。

(講演内容)

①印刷業界の現状と価値創造(経営者側の視点) ②人材育成と環境整備(印刷現場の課題) ③印刷機全体コンディション把握方法(数値化) ④印刷機条件評価専用(ゴーストチャート) ⑤印刷機メカ的評価テスト ⑥印刷障害発生メカニズム(字汚れ/過剰乳化) ⑦印刷機メンテナンス調整(親油親水処理その手順) ⑧印刷品質確保(適正濃度算出方法)

石川委員長よりミニ講演いただいた内容等について意見を求めた。(主な意見は次の通り)
すべては理解できなかったがセミナーにはオペレーターを連れていくこととされている。「延命」というところに興味がある。25年経過した機械もあるのでアドバイスを聞きたい。

本日お話を聞いて本当に良かったし、非常に参考になったし、もっともっと聞きたいと思った。セミナー当日、営業マンに勉強させてみようと思った。

御社の製品の話を後半にしていたが、どちらかというと最初からお話していただいていた「印刷機の延命」についてより一層強調してほしい。

御社の機械を導入している企業並びに導入していない企業ではどのような差があるか、手に取って分かればと思っている。また、仕事の受注量に変化が出たか、効率化できたか等実際の声をぜひ聞いてみたい。水の部分を排除して、現在水なし印刷を進めている。品質のジャパンカラーの最高レベルの認証を取得できる実力はあるが、ニップ調整やメンテナンスのベストコンディションに維持するための社員教育・しつけで悩んでいる。スケジュール等で教えていただければさらに具体的になるかと思っている。併せて印刷機械をベストコンディションに維持する方法が

難しいのでエピソード等も組み入れていただければと思っている。

- (2) グループ討議(30分予定) ●Aグループ/●Bグループ
- (3) 各グループのリーダーより報告

(討議結果)

●Aグループ(1月23日開催):セミナー開催



溝口リーダーより役割分担について報告を行った。広報活動は案内チラシをもつて帰る色々な所で渡していく。委員会の行事に参加してPRの時間を数分いただき説明する。急速、1000部印刷すること、個別広報もしていくことで決定した。

●Bグループ(3月10日開催):工場見学を実施



石川委員長就任に伴い実行委員長に根間委員がリーダーとなり進めていくこととなった。



根間リーダー

より役割分担について報告を行った。広報活動の案内チラシは12月末までに配布していく。1部、2部参加でゴルフ希望の方は24000円(税込・テキスト代含む)、観光ご希望の方は28000円(税込・テキスト代含む)、1部のみの参加は2000円(テキスト代)で設定する。他は、本日時間がなかったので協議できなかったことは案内を校正するのでメール等で連絡することとなった。

3. 報告依頼事項

(1) 第3回組合員例会報告



新副委員長 川畑利之

このたび、経営合理化委員会副委員長に就任することとなりました、相互ビジネスフォーム株式会社の川畑でございます。

所属は北支部で、今期より支部長を仰せつかっております。

期の途中で、また突然の事であり、正に青天の霹靂と言えます。

しかし、引き受けた以上は、役目を全うしていきたいと思っております。

東條副理事長や石川委員長を支えながら、当委員会の活動が充実するように取り組んでいきます。厳しさが増すこの印刷業界で、利益を確保しながら継続していくことは、非常に厳しくなっておりますが、当委員会での活動が組合員の皆様にとって、利益確保のヒントとなるように、様々なことを発信していきたいと思っております。

何分、新米ゆえに、未熟なところもありますが、どうぞよろしくお願いいたします。

4. その他

①本日の忘年会について

兼田委員より資料をもとに報告。

以上ですすべての議事を終了し、19時40分に閉会した。

(報告/事務局)

経営合理化委員会 新委員長・新副委員長ご挨拶



新委員長 石川泰雄

このたび、経営合理化委員会委員長に選出されました、日広株式会社の石川と申します。

弊社は大阪・福岡・東京で活動、オフセット印刷中心にカタログ・チラシ・販促促進・カードなど取り扱っており、各種広告の企画立案からデザイン印刷まで一貫して対応しております。父親が昭和38年入社創業、今年54周年になり、私は平成12年入社と同時に代表となり現在に至り48歳です。「失敗を恐れずにどんどん新しい事にチャレンジしていこう!!」を会社モットーに、お客様への最善の商品提供、提案型企業を目指しております。

本部では前期、教育・研修委員会が副委員長、今期、経営合理化委員として任期途中であります副委員長に就任しました。この委員会の目的である、ものづくり(印刷技術)の向上に役立つ情報を組合員皆様に提供していくことを前提に見る化の推進・生産性向上・印刷技術の提供等を進めていきます。1月23日(月)合理化技術セミナー、3月10日(金)~11日(土)工場見学会・懇親会等企画しておりますので参加よろしくお願いいたします。

委員会レポート

平成28年度 第4回 組織サービス委員会

各支部の活動報告を中心に討議

日 時:11月29日(火) 18時~19時30分
場 所:大阪印刷会館 4階会議室
出席者:岡本副理事長、山崎委員長
他委員13名(欠席委員7名)、
保険会社13名、労務顧問1名、
事務局2名

1.委員長挨拶 2.報告依頼事項 3.検討事項(グループ討議)報告 4.各支部活動報告 5.その他

◆各支部活動報告

①北支部(福本副支部長)

支部長も代わり若返りなどを図っている。現在の活動の柱は新年会、ビアパーティー、セミナー、忘年会と4本くらいしかないが、来年は、各企業のPRの場と新年会を合同で実施するなど活性化を図りたい。新年会には組合企業の2世を無料招待する。

②東支部(石田支部長/佐原副支部長)

組合員増強を打ち出しているが、顔が見えない組合員も多く全員参加には及んでいない。いかに顔を合わす機会を増やすか、特に30代、40代のメンバーが悩みを言える場をどうするか問題提起と提案を行っている。共済キャンペーンは大同生命と協業しながら進めていく。また、事務局体制も見直す時期にきている。役員中心に知っているところに声掛けを行い、支部行事への参加者を増やす活

動を行っている。

③福島支部(谷口支部長)

当支部として11月25日の2世会(緑青会)の30周年の集まりがあり21社が集まった。支部員46社のうち半分近くが参加、支部では若手が活動に積極的で支部として心強く思っている。共済はメリットがあるが理解されていない。役員会で入会を促しており、入った上で良さを実感してもらっている。

④東大阪支部(中村副支部長/小澤委員)

永谷支部長中心に動いており、5年前から東北復興支援の一環で宮城県工組気仙沼・南三陸支部と友好支部を結んでいる。毎年訪問し、義援金をお渡ししており、今年は8名が参加した。継続によりようやく訪問の意味が理解されてきた。11月にはゴルフコンペ+ミニ観光を実施した。/本部行事への参加意識がまだまだ少なく、これからも参加するように呼びかけていきたい。

⑤生米支部(原田副支部長/高橋支部長)

10年前の40社が19社に減った。支部の集まりでは、2世や40代の若手が出てこない。我々は、新規会員を集めるより、まず若手で交流を持つことが重要だと考えている。先日、支部長が発起人になり若手が6人集まり情報交換会を行った。これからも若手が集まりやすい環境を整えていきたい。/11月22日に若手の会を行ったが、色々な意見を聞かせてもらい非常に良かった。共済については本部役員とリストアップ先を中心に協力して動いていきたい。

⑥北親支部(松井支部長/速水副支部長)

ここ2~3年前から若手に入れ替わっており、役員会の運営もほぼ二世会であ

る二水会が行っており支部全体としては活性化してきている。いくら案内しても行事にまったく参加してもらえない会員にいかに対応していくかが課題である。/若手でインバウンドの勉強会を行っており、この勉強会を発展させていきたい。

⑦摂陽支部(米花委員)

年々会員数が減少している。支部としては、アットホームな雰囲気運営されているが、やはり役員会でも支部行事に参加してもらえない支部員にどう来てもらえるようにするかが議題として挙がっている。次の役員会では今後の事も議題として検討されるのではないかと。

⑧八尾南支部(山形支部長)

支部としては小規模だが、その分、顔を見て話ができる環境になっている。共済活動も推進していきたい。

⑨東和支部(中原副支部長)

共済に関しては、福島支部の取り組みに習い各会員に案内のFAXを送った。現在支部会費の改定の取り組みを行っている。1月の新年会の前臨時総会で会費改定議案を上程する予定である。

以上の活動報告の後、山崎委員長から「共通のキーワードとして『若手』という言葉が浮かびあがっている。組織として新陳代謝が必要となっているのではないかと。また、『支部行事への不参加会員』に対していかに対応していくかが共通の悩みとして出されている」との発言と共に、この件に関して各支部でアイデアをだしてもらいたいとの考えが示された。

以上で議事は終了し、19時30分閉会となった。

(報告:事務局)



委員会レポート

平成28年度 第5回 例会運営委員会

組合員例会および新春会員交流大会について討議

日 時:11月8日(火)18時~20時
場 所:大阪印刷会館 3階会議室
出席者:浦久保副理事長、家田委員長
他14名(欠席者2名)

1.開会の挨拶

浦久保副理事長、家田委員長の開会の挨拶がありその後、議案審議に入った。

2.報告事項

(1)平成28年度 第4回 例会運営委員会(H28.9.13開催)について

山本副委員長より議事録をもとに前回の協議事項のポイントについて説明があった。

3.討議事項

(1)平成28年11月16日(水) 第3回 組合員例会について

翌週11月16日に開催される「組合員例会」について、役割分担・集合時間を最終確認。当日は、今井委員が急遽欠席ということで小脇副委員長が受付を担当することになった。その後、当日の第三部の交流会(60分)の流れについて協議された。浦久保副理事長より「今回の例会は、社員を連れてきている会社が多いので、社員に組合活動はこんなことをしている、MUDはこう

いうことで皆さんが取り組んでいる、などわかるようにしてあげたほうがいいのではないかと」という意見があり、今回は、一般社員を考慮する形で交流会を進めることとなった。昨年全印工連主催のMUDコンペで経済産業大臣賞を受賞した大阪シーリング印刷(株)の「避難所サポートセット」の現物を展示し、制作担当者に今回の熊本地震の避難所で実際に使ってみた感想や改良点等をパネルディスカッション形式で映像を交えながら話してもらったことになった。あとは各委員会の委員長よりセミナーの開催周知等があれば合わせて報告してもらうこととなった。

(2)新春会員交流大会について

来年1月13日(金)18時から開催される新春会員交流大会について佐々木専務理事より「新春会員交流大会は、儀礼的な要素があり開会から来賓紹介までは今までの流れを踏襲していきたい。乾杯発声以降は、例会運営委員会のほうで、様々な工夫をして今までにないような新春会員交流大会にしていきたい」と説明があった。その後、新春会員交流大会にふさわしいアトラクション等の企画について協議した。委員より様々な意見があり、来月の委員会にて最終決定することとなった。当日の次第・役割分担は下記のとおり。

(当日の次第)

(会場)太閤園迎賓館3階「ダイヤモンドホール」

(進行案)17:00受付開始⇒17:40入場開始
(三役立礼・平服)⇒18:00開会(司会者)⇒

18:01国歌斉唱⇒18:03年頭挨拶(作道理事長)⇒18:08来賓挨拶⇒18:18祝電披露⇒18:20来賓紹介⇒18:23乾杯発声⇒(懇親)⇒19:40閉会挨拶
「新春会員交流大会」当日の役割分担(司会)満谷幹事、(綱領)今回なし、(タイムキーパー)今回なし、(記録:PRI-O用記事作成)事務局、(写真撮影)吉田委員、(録音)事務局、(受付)委員全員、(来場者誘導)委員全員、(ゲスト接遇)家田委員長・浦久保副理事長、(備用品意)事務局 ※当日の集合時間17時予定(ダイヤモンドホール前)

(3)来年3月以降の組合員例会について
佐々木専務理事より組合員例会について、10月27日の常任役員会にて協議された内容の報告があった。組合員例会は、今後、開始時間を17時とし1時間の例会部分は常任役員会にて内容を決定。その後の講演会・交流会部分は例会運営委員会で担当していただき、終了時間は20時でお願いしたいとのこと。それを受けて、後半2時間の時間の使い方について意見を委員に求めた。時間の制約があるので交流会はなしで講演会のみにしてはどうか、2部制にして理事長を交えての支部討論会にしてみても、など様々な意見があり、組合員が来てよかったなと思える会になるように企画内容については、次回の委員会にて協議することになった。

以上で議事は終了し、20時に閉会となった。

(報告:事務局)

研
修
会

大阪府印刷工業組合 経営合理化委員会

工場見学会&交流会開催

平成29年

開催日 3/10(金)・11(土)

お問い合わせ先:大印工組事務局 TEL.06-6353-3035

1部 10日(金)

富士精版印刷株式会社様 本社工場見学 & セミナー

自社の印刷事故に関する原因と対策を網羅した1冊の本。印刷事故根絶を目指し本を出版した企業を訪問し直接生の声を聞く品質管理に直結した工場見学会。

印刷トラブル0。

2部 10日(金)・11日(土)

1部の行程+富士精版印刷株式会社様 市島工場見学 & 交流会(ゴルフ・観光)

印刷トラブルと本気で戦う会社を見学。竹田城跡と生野銀山観光 or 早春のゴルフを楽しむ研修会。

Total Quality Control 365days No.6

品質管理365日

—各部門の反省・まとめ—

工場見学
早春ゴルフ
竹田城跡と
生野銀山観光

憧れのコース「ザ・サイプレスゴルフクラブ」でのプレー
※写真はイメージです。

プロの厳しい要求にプロの品質で応える 下請け印刷専門ならではの技術・技法の提供で、お客様の課題を解消

株式会社石原印刷 代表取締役 石原 昌二 (東大阪支部)



CTP

大阪市生野区にて昭和50年に創業。単色の軽オフセット印刷機1台からビジネスを始め、デザイン会社様から印刷会社様まで様々な企業からお力添えをいただき順調に歩んでまいりました。品質要求や短納期にお応えするため、平成19年に生産設備拡大に伴って八尾市内に移転し今年で10年目の営業となります。



代表取締役 石原昌二

その中でも特に特殊原反への印刷に力を入れており、薄紙(0.04mm厚)や厚紙(0.5mm厚)、タック紙、ユポ、PET等従来の油性インキを使用したオフセット印刷では敬遠されがちな案件を自社設備で対応し、低コスト高付加価値を提案してお客様から好評をいただいております。今後需要が見込まれる和紙への



オペレーターによるチェック作業

ン機の設備で生産してまいります。CTPでは無処理版、印刷機はアルコールレス・ノンVOCの補助剤を使用するなどして廃液を減らし、環境負担を減らしています。「プロの厳しい要求にプロの品質で応える」という理念を掲げ、昨今の印刷物の生産減少やネット印刷通販を筆頭とした低価格化と二線を画した下請け印刷専門ならではの技術・技法を提供しております。

今後デジタル化が進み、AR、VR技術を筆頭に目まぐるしくトレンドが変わっていくでしょうが、同業他社様の不得意分野を乗り越え弊社にしかない強みを手に入れることによって、お客様の抱えている様々な課題の解消やビジネスの可能性が広

印刷も徐々に対応範囲を広げており、和紙メーカーに協力をいただいているサンプル作成などにも取り組んでいます。特色印刷に際してもインキ練りを社内に対応し短納期化を図っています。

また、品質向上のためオペレーターの教育と機器のメンテナンス、世間のトレンドの情報収集などを日々行っております。多能工化が主流になりつつある昨今の時勢に鑑み、全社員がすべての工程を把握し部署間の垣根をなくしてPDCAを実践することによって無駄な工程の排除や責任の明確化の意識を持てることを目標としています。高品質を安定して提供していくというのは生産工場のバロメーターであり、顧客の信頼を得るためには必要不可欠なことです。機器の経年劣化や摩耗等は避けられないことですが、丁寧に手を入れフォローすることによって品質の変動要素を吸収し、機器の特性を生かした提案をしていけると考えています。

■企業データ
社名: 株式会社石原印刷
所在地: 〒581-0818 大阪府八尾市美園町1丁目68番1号
電話072-994-1480
FAX072-994-1482
創業: 1975年(昭和50年)4月
資本金: 1,000万円
代表者: 代表取締役 石原昌二
URL: <http://ishihara-pt.com>
email: ishihara@ishihara-pt.com

がる提案を行っていきたくと考えております。東京オリンピックの特需やインバウンド需要などを含めた様々な需要に対応できるように生産力とスピードを求め続け、幅広く情報収集して「弊社にできることは何か」を考え、日々研究し努力を惜しまず今後ともお客様と共に前に進んでいく企業であり続けます。



会社外観

大印工組レポート

平成28年度 第3回 定例理事会 各委員会と大青協の開催状況 などについて報告・連絡

平成28年度 第3回 定例理事会が11月16日(水)午後3時から都島区の太閤園で定例理事数59名中34名が出席して開かれた。作道理事長が開会の挨拶を行い、議長となり議事を進行した。



作道理事長の挨拶



1.協議事項

◎第1号議案・平成28年度上期決算報告の件、第2号議案・大印工組新常務理事就任について、佐々木専務理事より説明し、異議なく原案どおり承認された。



川畑新常務理事

川畑新常務理事より挨拶があり、「このたび、新しく常務理事に就任することになりました川畑でございます。大印工組に入会して17、8年になりますが、まさか自分がこのような立場になるとは夢にも思いませんでしたけれども、引き受けさせていただいたからには精一杯務めさせていただきますと思います。皆様どうぞご指導のほど、よろしくお願いいたします」と述べた。

◎第3号議案・組合員加入承認の件については、作道理事長より、前回(平成28年7月13日)理事会以後の組合加入申し出2社を報告(承認により499社)。

2.報告・連絡事項

- 1]「全日本印刷文化ふくしま大会」の概要報告について、作道理事長より報告。
- 2]各委員会・大阪青年印刷人協議会開催状況および予定について、各担当委員会副理事長または委員長・議長より報告。
(1)マーケティング委員会(山本順也委員長)、(2)組織サービス委員会(山崎一彦委員長)、(3)例会運営委員会(家田裕光委員長)、(4)広報特別委員会(木原浩二委員長)、(5)経営合理化委員会(東條秀樹副理事長)、(6)大阪青年印刷人協議会(山本素之議長)。
- 3]「組合員台帳調査」並びに、4]「共済キャンペーン」について、岡本副理事長より報告。
- 5]新春会員交流大会の開催について、佐々木専務理事より報告。
- 6]各支部活動状況について、各支部長並びに副支部長より報告。
- 7]東大阪支部からの質問に対する回答、8]大阪商工会議所議員選挙、9]行事予定、10]その他(1]「大印工組ボウリング大会」の案内、(2]「未来の常識が今ここにある」セミナーの案内、(3]ものづくりセミナー(中小企業等経営強化法)の案内並びに、【参考資料】①平成27年度「印刷業経営動向実態調査結果」(近畿地区)、②JP2017情報・印刷産業展ポスターについて、佐々木専務理事より説明並びに報告。

以上で理事会すべての事項が終了したので、午後5時に議長は閉会を宣した。
(報告:事務局)

heart
人から人へ心を伝えるハート紙製品

- ・グリーン購入法適合封筒
- ・環境配慮型製品
- ・名刺・封筒
- ・はがき・カード
- ・賞状・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

ハート株式会社
URL: www.heart-group.co.jp

世界初導入
短納期と高品質印刷サービスの両立
菊全判8色両面LED-UV印刷機
DIAMOND V3000TP

天神橋ハザール
tenjinbashi bazaar
当社は天神橋筋商店街を応援しています。

NPC大学問題研究所 <http://www.ursrch.com/>
NPC大学問題研究所では大学における学部の新設、入試の多様化、AO入試、推薦高校の拡大、授業の充実、学士力の保護、教育における国際連携推進などの様々な問題の改革が進行中でそれぞれの大学の課題点を指摘し、有るべき姿を大学問題研究所は示します。

コンテンツ制作・メディア開発

株式会社NPCコーポレーション
〒530-0043 大阪市北区天満1-9-19
Tel. (06) 6351-7271 (代) Fax. (06) 6352-7479 <http://www.naniwa.com>

50期に向けて “伝えたい想い”を形に変え、“知りたい人”の心へつなぐ

サン美術印刷株式会社 代表取締役社長 勝見 茂



代表取締役社長 勝見 茂

弊社の生い立ち

9月から新年度がスタートします弊社では、現在49期となり、2017年9月にて50期を迎えます。来年、50期を迎えるにあたり少し過去を振り返ってみたいと思います。

サン美術印刷株式会社を創業したのは私の父の勝見哲朗です。昭和10年に山形県米沢市で生まれました。昭和28年に高校を出て就職する時に、知り合いの方が大阪におられたので、東京を飛び越え大阪に出ることにしました。その方が当時の大きな紡績会社の役員をされておられたので本人はその紡績会社に就職してサラリーマンにな

るものだと思い込んで大阪に出てきたそうです。

ところが、「これから紡績産業もどんどん斜陽産業になっていく。そんな会社でサラリーマンをしてもしょうがない。お前は手に職をつけて自立してやっていくのがいい」と言われ、住み込みで働ける印刷会社を紹介していただき、そこに就職することになった、ということでした。

10年間、現場、工務、営業などを経験し、当初の予定どおり独立し、サン美術印刷所を立ち上げたのが、昭和38年4月だったことです。大阪に出てきたのも印刷をはじめたのも本人の意思とはいささか違ったものであったかもしれませんが、弊社はこのようにして出発することになりました。

設備導入1号機はハイデルベルグの単色機。それから今日まで振り返ればさまざまなことがありました。オイルショックを乗り越え、第2工場ができる、分室ができる、東京に支社を作る、

配送センターができる、天王寺区から東成区に引越し（各分室等集約）する（現本社）、本社横に別館を増築する、

といった昭和の高度経済成長期という恵まれた時代を背景に成長できた時代があり、その後のバブル崩壊からリーマンショックという失われた20年という右肩下りの時代の中でも新型の印刷機をはじめ、折機、紙積み機等を導入し、社是の「己を磨く」を胸に今日までやる事ができました。先代を始め社員の皆さんや印刷仲間の皆様に感謝です。

印刷仲間の皆様に感謝です。

弊社のこれから

創業時からこれまでを駆け足で振り返りましたが、しかしながら、いうまでもなく過去よりももっと大切なのはこれからの未来です。

弊社を取り巻く環境は現在



本社外観

のネット全盛のなかで大きく変わりましたし、今も変わり続けています。弊社のお客様もしくは潜在的なお客様が、ネットをフル活用され、情報受信者から発信者に簡単に変身することができるようになりました。情報を受信、あるいは発信するにあたって、従来の金額をかけてまで紙に印刷するということに価値をみいだせない、あるいは紙媒体でないといけないというニーズや



社是「己を磨く」

生み出していかねばなりません。会社一丸となって進化していきます、50期を迎えたいと思います。

これからも「伝えたい想い」を形に変え、「知りたい人」の心へつなぐ」をモットーに、商業印刷、出版印刷の市場をメインターゲットとして、社会に役立つモノづくり企業を目指して、日々がんばってMASSE!



別館工場の折機綴じ機



検査カメラ付UV5色機



今も残る導入1号機



自動紙積み機

理由がどんどんなくなってきたてきています。

弊社でも高度成長期には、「約束の納期」に「他より良い物をつくれれば」売れる、という時代が長かったです。もちろん良い物をつくるということは最低限譲れない一線ではあるのですが、お客様の思いもどんどん進化するので、良い物を作っている「だけ」では売れない、というのが今の弊社を取り巻く現実です。

では今まで培ってきたものを生かすつどう進化していくかですが、さまざまな考え方があるとは思いますが「言われてつくったものを売る、できることをやる」という従来の視点から、「お客様に求められることをやる、できなかつたことをやる」と考えを改めることの必要性を痛感しています。

「売る」ためのモノづくりをするには、お客様が本当に目指しているものが何かを「知る」ことにより、今度は社員の皆で「知恵」を出し合い「売れるモノ」を

■企業データ

社名：サン美術印刷株式会社
 本社工場：〒537-0011 大阪市東成区東今里2丁目15番30号
 電話06-6976-0231
 FAX06-6978-2807
 創業：昭和38年(1963年)4月1日
 資本金：9,500万円
 代表者：代表取締役社長 勝見 茂
 URL：http://www.sunart.co.jp/

〈50号目は光洋社印刷株式会社〉

INNOVATION
～日々新しいもの 大きなものへ～
イノベーションへの挑戦!

表示に革命を与える製品開発【クリアサーマルバンド】

OSPでは、イノベーションの取り組みとしてダイレクトプリントが可能なフィルムタイプの表示メディアを開発しています。商品の中身を見せながら食品の一括表示などを印字できます。食品以外にも日用雑貨や工業製品などあらゆる業界でご利用いただけます。今までにない新しい商品を作り上げています。



クリアサーマルバンドによるメリットは盛りだくさん!

- ①化粧ラベルと表示ラベルを1枚に。さらに結束も可能です。
- ②リボンを使用しないのでコストの削減に。在庫管理の必要もありません。
- ③リボン印字と比較して印字欠けしにくく、擦れに強いです。
- ④開封がしやすいです。

クリアサーマルバンドを
ワンタッチで簡単装着
専用装着機 FWB-50



- 高性能印字
- 簡単装着
- 高い巻き付け精度

付加価値のある商品提供【Item OSP】

今までにないアイデアをシールとして提案する事業に力を入れています。ItemOSPとは、今までになかった驚きと感動をお届けするアイデアシールです。OSPの確かな技術と学生のユニークな発想を組み合わせ、魅力的なアイテムを商品化しています。

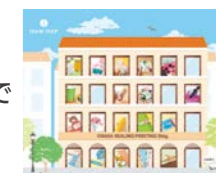
フルーツメッセージ

本物のフルーツのように、皮を剥くことでメッセージが現れるメッセージカードです。皮を剥く感覚が面白いカードです。



お客様からのオリジナルデザインや仕様変更も承ります。企業様のロゴマークなどを入れてノベルティなどにご利用いただけます。

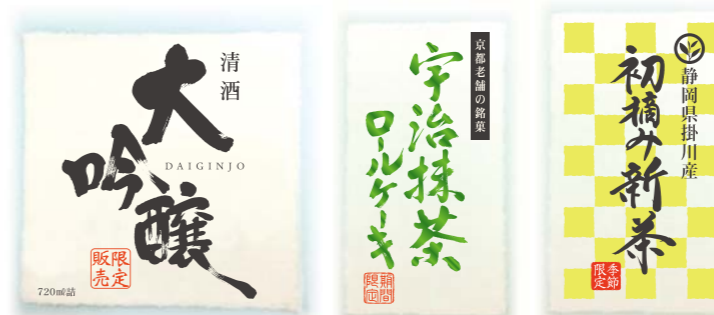
★専用のWEBサイトでご覧いただけます



<http://www.osp.co.jp/html/index.html>

希少価値のある商品向けに独自開発【ちぎり和紙加工】

和紙ラベルの四方をちぎることで、和紙の繊維があらわれ毛羽立ちのあるやさしい風合いが演出できるラベルを開発。和のテイストの雰囲気が必要なデザインを始め、やさしい風合いを求める洋風デザインにもご活用いただけます。酒類以外の様々な希少価値のある食品に広くご使用いただけます。あらかじめ糊がついたタック紙のため、ラベル貼りの作業が効率よくできます。



●詳しいお問い合わせはこちらまで

東京営業部 東京都中央区築地2-11-24第29興和ビル4F・8F・9F (03)3248-1759(代)
大阪営業部 大阪府大阪市天王寺区味原町13-21OSP味原ビル (06)6763-6771(代)



◆12月定例会報告

開催日時/12月5日(月) 17時30分
場 所/ココヤ
参加人数/21名

12月5日、今年最後の大青協は福島の「ココヤ」で忘年会を兼ねた定例会を行いました。

まずは11月12日に行われた「近畿ブロック協議会の総括。2018年2月に開催される「Print Next 2018」の運営委員長大青協議長 山本素之(決定)の報告。そして来年の1月に行われる「キックオフコンベンション2017」の集客状況の確認や当日に向けた打ち合わせをしました。ご参加いただく皆様にとって有意義な時間となるよう議員



一同準備しております。そして定例会終了後は、そのまま楽しい忘年会がスタートしました。中央市場で仕入れた新鮮な魚と創作料理を堪能し、今年



名古屋に栄転の安部議員



寺本副議長の乾杯のあいさつ

を振り返り、来年の話などで楽しく盛り上がり、この年末を元気に締めくくりました。

(報告者 白石陽) 写真はすべて忘年会風景です。



新しい仲間が増えました
本部 推薦議員
宮崎 圭介
株式会社モトヤ

昨年4月より大青協メンバーに参加させていただくことになりました。株式会社モトヤの宮崎と申します。

大青協メンバーに入れていただき、様々な方と交流させていただいたり、組合行事に参加させていただいたり色々と勉強させていただいております。

「ト売り」を掲げるモトヤでは、本年2月3日、4日にO.M.Mで「販促・特殊印刷技術フェア」を開催させていただきます。皆様に商売のヒントを見つけていただける場にご案内させていただきますので、ご来場お待ちしております。

昨年は、私の出身地であります広島が非常に盛り上がった年でもありましたので、この勢いに乗り、神ってる「営業を展開できるような頑張っていきますので、皆様今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

リレーエッセイ Vol.36

TO THE FUTURE

「地上200mから見える世界」 安部裕也

アベ印刷株式会社



先月、友人たちと滋賀県の琵琶湖の近くへパラグライダーの体験飛行に行きました。内容としては、プロの方にタンデムを組んでもらって背負っている後ろのプロペラの推進力を利用し、一緒に飛び方方式なのですが、普段とまったく異なる非日常感を楽しむことができました。

上空から見る景色は、普段私たちが何気なく見ている、町や山並みをまったく別の景色として見せてくれました。飛行機や高層ビルから見る景色とも違う、まるで空中散歩をしているみたいな感覚はとても不思議

は十分すぎるほどのものです。空中を飛んでいる間は視界の前にさえぎる物が一切なく、解放感に満ち溢れていました。足元を見ると、ちよつと山の木に足が届きそうな高さのため、山々の形が上の部分からはっきり見てとれ、木の生え方や湖の定置網の配置などを、異なる高さから見ることによって、それがまるで初めて見る物に変化したようでした。飛行時間は15分間という短いものですが、体感時間としては十分すぎるほどのものです。

自分自身、物事を一つの捉え方としてしか見ていないのでは?と考へさせられる1日でもありました。皆さんも機会があれば、空中散歩をぜひ一度楽しんでみてはいかがでしょうか。

2月定例会は2月7日(火) 18:30

大青協見学希望の方は
大印工組・平塚まで
(06-93533-3035)

平成28年 全日本印刷文化典ふくしま大会 & 宮城県印刷工業組合気仙沼・南三陸支部 友好支部交流会



全日本印刷文化典ふくしま大会会場にて

東大阪支部では昨年10月21日から23日にかけて2泊3日で全日本印刷文化典ふくしま大会参加と宮城県印刷工業組合気仙沼・南三陸支部との友好支部交流会を実施しました。ふくしま大会への参加は、大印工組本部全体の参加人数19名のうち東大阪支部からは8名でわが支部の多さが際立ちました。

21日、早朝、関西空港から仙台へ飛行機で飛びレンタカーで郡山市を目指しました。13時30分からホテルハマツにて全日本印刷文化典ふくしま大会に800人余りの印刷会社、関係者が集い盛大に始まりました。記念式典では白田会長が、「業態変革」から「2025計画」へと業界の持続的成長・発展を目指す戦略を進めていきたいと述べられ、また、大会関係者より、東日本大震災から5年7ヵ月が経ち、全国の組合員からご支援や温かいお言葉をいただいたお礼などが述べられました。

記念講演会では、「発酵がもたらす福島復興」と題して福島出身の小泉武夫氏が講演。全国の自

治体での発酵を使った町おこしについて発酵の可能性などをお話になり、大変興味深い講演でした。



藤井理事長と記念パーティー会場にて

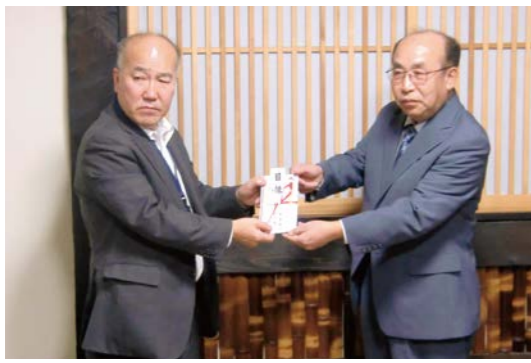
記念パーティーでは白虎隊・フラダンスのステージで盛り上がり、宮城県印刷工業組合本部 藤井理事長はじめ役員の方々と挨拶し、全国の組合員同士で盛り上がり成功裡に閉幕となりました。2年後は高知での開催とのことで、また盛大に開かれることを願います。

22日は、レンタカーで被災地の状況を自分の目で見ようと富岡駅跡地、東京電力福島第一原発の

嚴重な警備の入口まで行き、現在、帰還困難区域となっている富岡町6号線を北上、車での通行は可能(バイク不可)ですが、店舗も当時のままの商品が置いてあり、誰もいない、時が止まった町であり異様な感じを受けました。

その後、福島を後に宮城県へと高速道路で移動。気仙沼にある(株)三陸新報社を訪問、浅倉社長から震災当日、電気・水道も止まり翌日の新聞が発行できない状況に追い込まれるなか、苦労して印刷発行までこぎつけた話などをお聞きし、その後、新聞輪転機工場を見学しました。

夜には、交流会を気仙沼・南三



復興支援金を贈呈

陸支部から5人の参加で「福よし」にて開催。千葉支部長から地元名産品の購入、被災地支援活動のお礼が述べられ、東大阪支部支部長の永谷から復興支援金を贈呈。交流会も5回目を迎え、千葉支部長が今後も継続していきたい意向をお話になり、参加者の仕事の状況、復興状況の話聞き、時間もオーバーする大変有意



名店「福よし」

義な交流会となりました。料理では、キンキさんまの焼き物など大阪では味わえない絶品が食べられお腹も大満足でした。

23日は、(有)愛隣オフセット印刷社を訪問。阿部社長から震災時のお話として、背の高さまで浸水し印刷機の被害を受けた状況など

の苦労話や、現在の新しい商品への取り組みなどをお話していただきました。

昼食はいつもお世話になっているコクボ荘で豪華海鮮料理をいただき、その後、南三陸町防災庁舎、最後まで避難を呼び続け殉職された遠藤美希さん宅、大川小学校跡地などを慰霊訪問をし、大阪への帰路に就きました。

3日間で走行距離約750km、ちよとハードな行程ではありませんが、意義のある旅でありました。また、印象として復興はまだまだ道半ばだと思いが仙台を後にしました。



(有)愛隣オフセット印刷社にて

(東大阪支部 永谷嘉次・石川泰雄)

「友好支部締結」から3年目

東大阪から友が来た!



南三陸町防災庁舎を慰霊訪問(千葉支部長が被災状況を説明)



交流会にて



(株)三陸新報社にて

宮城県印刷工業組合で被災地の小さな支部「気仙沼・南三陸支部」が、40社を超える大阪府東大坂支部との「友好支部締結」から3年目を迎えた。その強い絆は震災から5年10か月を経ても、気仙沼市・南三陸町の被災地の風化が現実味を帯びている中で、決して揺るがない絆は、永谷支部長さんをはじめ組合員皆様の温かい志の賜物と感謝申し上げます。

今回は10月21日の東北の原発問題の被災地で、今も真つただ中の「福島第一原発」から2時間の福島県郡山市で、「全日本印刷文化典ふくしま大会」が開催された。飛行機で8名の東大阪支部の一行が仙台空港入りをした。大会参加後、日本初の原発事故災害を記憶に留めるべく、まだ避難勧告が解除されていないギリギリまで視察を実施した。

その後は高速で気仙沼入りをし、我が支部会員6社全員の出席を求め積極的な活動を行った。気仙沼市唯一の新聞社・(株)三陸新報社を見学・視察し、(有)愛隣オフ

セット印刷社、大気ジャーナル社への友へも面会を希望した。友好支部の親睦会は、気仙沼市双葉印刷の竹淵賢専務と、父親が南三陸町佐藤仁町長で佐藤印刷の佐藤彰社長との、支部を背負う若い三十代の二人に、交流会の準備をお願いした。新しい世代への「友好の絆継承」へと、友好支部の交流が今後も将来に向かい続き、相互の繋がりが深まって欲しいと期待とする。

気仙沼・南三陸支部の状況は、平成の大合併で業界の仕事の受注は厳しいものとなった。印刷業態は刻々と変わる印刷技術革新の中でも、また日本の経済成長があり、各社が設備投資や独自の営業戦略で維持・成長を続けてきた。気仙沼市は今年に合併10周年を迎え、南三陸町もその前に10周年を終えている。合併により南三陸町は二つの町が一つとなり、気仙沼市は二つの町を吸収した。個々の自治体で発行する広報誌の発行が減少し、厳しい会社経営となった。そんな中でも各社は、この

危機を乗り越え落ち着き始めた矢先の、今回の東日本大震災の大津波だった。東北太平洋沿岸を襲った災害は、南三陸町においては400社あった事業所が、200社へと激減し比例して仕事も減った状況下で、1社が苦渋の決断で廃業を決めた。気仙沼市も同様に津波による被害を受け、順風だった社業が岐路に立ったことは言うまでもない。しかし、我が支部はこの地を中心にした社業の、復興への道を今も選び進んでいる。

友好支部とは何かを考えた時、互いに印刷業の環境の異変を迅速に感じ、交流・情報交換を通し、会社が益々発展し長く強く経営できる「術」を学び取ることも一つの役目と思う。

遠く大阪の地と、大震災で陸の孤島と化した被災地支援を通し二つの支部が出逢った幸運に感謝し、繋がっていることが、再建継続の喜びとなり大きな力となっている。

(気仙沼・南三陸支部長 千葉伸孝)

ゴルフコンペ (秋季総会・懇親会)

11月19日に法隆寺カントリー倶楽部に於いて、北親支部ゴルフコンペを秋季総会・懇親会を兼ねて開催した。賛助会員の方も含め16名の参加者で、皆さん和やかな雰囲気の中で懇親を図ることができた。

昨年5月開催の「支部対抗ゴルフ大会」において3連覇がかかっていたが、惜しくも準優勝で逃してしまったため、そのリベンジへの強化合宿も兼ねてのゴルフコンペに。当日は天気も良く最高のゴルフ日和でプレーが行われた。

今年の幹事は富士精版印刷(株)の森本氏が手慣れた感じで仕切ってくださいさり滞りな

く進行し、プレー後の懇親会場では順位発表が心待ちに。

優勝者はなんと支部最年長の新星印刷(株)秋丸会長で、ご本人もびっくりされたようであった。グロス108、ハンディ34.8、ネット73.2で、二大巨頭の橋野氏・森本氏を抑えての優勝は素晴らしかった。ゴールドティーから打ってはいったもののドラコンも取っておられた。秋丸会長、優勝おめでとうございました。

ベストグロス賞は、やはり旭紙工(株)の橋野社長で、スコア78であった。

(北親支部 副支部長 速水悠輔)



集合写真

北親支部



優勝の秋丸会長(中央)

秋の研修会

平成28年11月12日(土)、恒例の秋の研修会を初参加も含め総勢15名で開催した。「冬の味覚カニ三昧と竹田城遠望」と題し、兵庫県朝来市和田山にて日本のマチュピチュこと竹田城を眺め、昼食には解禁直後のカニを食すといった内容であった。

この研修会は毎年荒天になることはないが、今年も晴天に恵まれ上着が要らないぐらいの暖かさ。朝の迎いのバスが阪神高速の出口を通り過ぎ八尾の方まで行ってしまいうプニングがあったが、想定していた渋滞にも巻き込まれずスケジュー

ルドおりに和田山に到着した。

地元の方しか知らない穴場的スポットで、ほぼ同じ標高の竹田城をバックに全員で記念撮影。そこから場所を「カニ館 喰太郎」に移し、香住港直送の新鮮なカニの刺身から始まり、焼きガニ&カニみそ、カニすきの後にメの雑炊。そしてアルコールはカニ酒。まさにカニづくしのフルコースであった。

帰りもバスで送っていただき、予定時刻の18:30に到着、お土産のカニ飯を手に解散となった。

国史跡 竹田城跡…山全体が虎が臥せているように見えることから「虎臥城(とらふすじょう・こがじょう)」とも呼ばれていて、平成18年に日本城郭協会により「日本100名城」に選定されている。嘉吉年間(1441年~1443年)に当時の但馬守護山名宗全が配下の太田垣氏に命じて築かせたのが始まりとされ、天正8年(1580年)羽柴秀吉による但馬攻めにより落城、秀長が城主となる。その後、関ヶ原の役で当時の城主の自刃により1600年に廃城となった。

(東支部 佐原年昭)



竹田城をバックに



カニ館 喰太郎



カニカニカニ

二刀流

時代を切り拓く
凄いやつがやってきた

世界初、ビジネスを拡げる
刷版も製版フィルムも出力可能なCTP

環境にやさしい
エネルギーを削減し、廃棄物なし

人にやさしい
インターフェースで使いやすい

経営にもやさしい
商品が少なく、コストダウンが可能

Thermal Digiplater TDP-459II/324II

MITSUBISHI
PAPER MILLS
LIMITED

製造 三菱製紙株式会社

http://www.mpm.co.jp

印刷感材営業部 東京都墨田区両国二丁目10番14号 両国シティア
☎03(5600)1475

三菱製紙株式会社代理店

販売 Dダイマミック株式会社

印刷感材営業部
東京都墨田区両国二丁目10番14号 両国シティア
☎03(5660)1570

大阪支社
大阪市中央区久太郎町1-3-9 三菱製紙販売ビル2階
☎06(6264)8832

人に伝わる資料の作り方 2016年度 D.D.S.S.セミナー

講師:富士ゼロックス株式会社 変革マネジメント部 人材コンサルタント 山崎 紅氏



DDS.S.(デジタル・ドキュメン
ト・サービス研究会)は、「人に伝
わる資料の作り方」をテーマに、
富士ゼロックス株式会社 変革マ
ネジメント部 人材コンサルタント
山崎紅氏によるセミナー&ワー
クショップを開催した。
山崎氏は、「コミュニケーション力
強化、問題発見/課題解決力強
化を得意とし、「ビジネスコミュニ
ケーション」「説得できるプレゼ
ンテーション」「ソリューションの
ための見える化」「ロジカルシン
キング」などについて、日経ビジネ
ススクールなどで多数講演され
ている。

人に意思を伝える手法として
「プレゼンテーション」がある。プ
レゼンテーションで成果をあげる
ステップは3つ、「理解する」「納
得する」「行動する」である。
「理解する」ためには、情報が
抜け漏れなく整理され、冗長表
現が削除された正確で簡潔で、ビ
ジネス的な文章が必要である。
「納得する」ためには、聞き手
の立場に立った具体的な説明で、
根拠となる事実が明確で、客観
性や信頼性があることが必要で
ある。
「行動する」ためには、相手に
とって欲しい行動が明確に示さ
れ、その情報が与えられる必要が
ある。
そして、プレゼンそのものは、
堂々として安心信頼ができる話
し方で、聴衆のニーズを理解し、
それを満たすことが大切である。
訴求力の高い資料作成のポイ
ントは、ロジカルでわかりやすいス
トリー構成のもと、「正確簡潔
でわかりやすい文章」「効果的な
デザインとレイアウト」「効果的
なカラー活用」「ビジュアルコンテ
ントの活用(チャート化/マルチ
メディア/グラフ表/アニメー
ション)」にある。
特にカラー化、チャート化は重
要な要素で、カラーダイヤルをも
とに色相を考慮し、統一感のある
配色で安定感を出し、アクセント
カラーでメリハリをつけるなどの
工夫が、わかりやすい資料作成に
は効果的である。
また、チャート化の手順は、「①
キーワードを抽出する」「②キー
ワード間の関係を考える」「③
キーワードに合った図形を描き、
文字入力する」「④メッセージの
構造どおりに配置する」「⑤図形
と図形を線で結ぶ」「⑥デザイン
やカラーでポイントを強調する」
「⑦リード文注釈などを書き加
える」である。
図形などビジュアルコンテンツ
の配置のコツは、「視線の流れに
沿う」「位置/大きさ/かたちを
揃える」ことである。図形間の線
種や太さを変えるだけでも伝え
たいものの訴求力が大きく変わ
る。図の使い方や伝え方など「誰
にどう伝えるのか」を考えて選択
し、冗長性をそぎ落とした簡潔
な文章にすることで、より伝わり
やすい資料になることが確認で
きた。(報告/D.D.S.S.事務局)

平成28年度 ゴルフコンペ

東和支部

11月20日(日)、平成28年度東和支部ゴ
ルフコンペがKOMAカントリークラブにて
開催された。今回は東和支部青年クラブか
ら3名(長谷川会長、奥村副会長、白石氏)
に参加いただき、3組11名で行われた。

週間天気予報では、雨と予測されていた
が、ほとんど雨が降ることもなく、それど
ろか気温も20℃近くあり、半袖でもプレー
ができるほどであった。

ゴルフコンディションは最高だったが、
数日前に行われたグランドチャンピオン
シップでピンが非常に難しい位置にあっ
たうえ、高速グリーン!少し油断すれば、
パットが1メートル以上も行き過ぎるこ
ともあり、皆さん非常に苦しんでおられ
たようだった。

そんな中、リコージャパン株式会社の
河村氏がグロス90、ハンデキャップ14.4、
ネット75.6の成績で優勝。優勝コメントに、
「今日は、東和支部ゴルフコンペに初参加
させていただきありがとうございました。

運・天候・メンバーに恵まれ優勝するこ
うできました。勝因は、適度なプレッシャー(笑
い・突っ込みなど)を同伴メンバーの皆さん
に与えていただいたことで、気持ちよくプ
レーできたことだと思います。最後に、こん
な素晴らしい会場をご用意いただいた幹
事の皆様、ありがとうございましたとの喜
びの声をいただいた。



優勝はリコージャパンの河村氏(左)
コンペ終了後は、KOMAカントリークラブ
名物の焼肉パーティー。思った以上に本格
的な焼肉に、皆さんご堪能! ご飯を何杯も



焼肉パーティー
おかわりされている方もいらっしゃった。
今回は、久々に東和支部単独でコンペを
させていただいたが、以前に比べてメン
バーが非常に若くなり、昔を懐かしむ半面、
これからの新しい担い手の方々がコンペを
通じて、懇親を図る良い機会であったので
はないかと感じられた。
(伸光洋紙(株) 五十嵐貴俊)



スタート前集合写真

好きこそモノの
上手なれ

趣味人日記

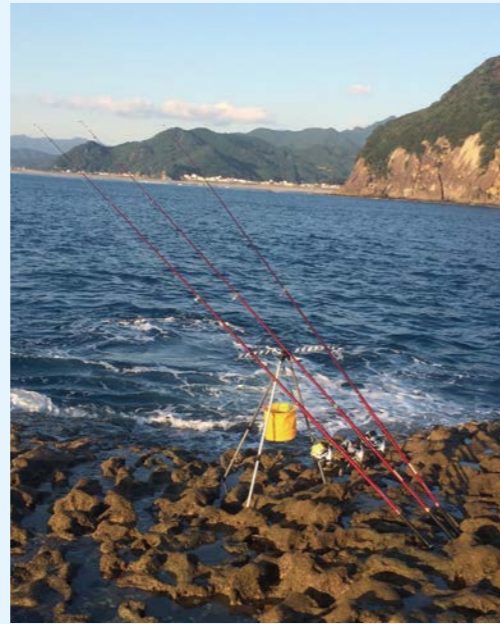
第四十五弾

ユニオン釣り倶楽部

株式会社ユニオン紙器 若林 大我

弊社には釣りバカが集まった「ユニオン釣り倶楽部」なるものがごございます。いつかは社員全員で釣り大会を開くのを目指して、以前から勧誘を行っているのですが、なかなか集まらず、いまだ発足当時の3人のまま活動を続けております。

釣り倶楽部と言いましてもお互いジャンルが三者三様なのですが、先日三重県熊野に釣行してきました。お好きな方はお分かりいただけるのですが、行く前から釣りは始まっており、天気や風、持参する餌や道具の話など、数日前から心ここにあらずという感じでした。



釣り方が違うため、魚種もそれぞれで、お互いの魚と取りかえっこし合いながら家族へのお土産を持ち帰ることができました。



いざ当日、予報ではまずまずのはずだったのですが、さすが太平洋、朝方はうねりがあり波も高い状態でしたが次第におさまり、ルーア、投げ釣り、フカセ釣りとそれぞれの釣り方でそれなりの釣果を得ることができ、やはり海は最高!と実感する一日となりました。

予定では翌日会社の昼食に新鮮な魚が並ぶはずだったのですが…、向こうも命がけ、思うようにはいきません。



「なんで皆釣りせえへんねやろ?こんなに面白いのに!」いつも3人で話すのですが、これこそ趣味の世界、好き好きがあって当然です。そんな趣味があることを幸せに思いながら、でもいつか皆で釣り大会が開けるよう、これからも「勧誘活動」頑張っていきます。

【原稿募集中!】過去の栄光、今夢中になっていること、何でもOK! 趣味や特技、資格への挑戦など、ぜひお寄せください。腕前は問いません。

知ってはりまっか大阪⑥

やっぱし大阪弁は面白いなあ

株式会社 松村善進堂 松村 英二

昨年の大相撲9月の秋場所、大阪寝屋川市生まれの豪栄道関が全勝優勝を遂げたのは記憶に新しいところですが、この優勝はなんと、大阪出身力士として86年ぶりのことでした。松井一郎大阪府知事より「感動・大阪大賞」を贈られ、出身地の寝屋川市では昨年10月16日(日)に、京阪寝屋川市駅より優勝パレードが行われ、2万2千人の市民から大歓声を受けました。

「両親の話では、「豪太郎(本名、澤井豪太郎)は子供の頃、身体が大き〜「ヤンチャ」で地元相撲大会に出場すれば優勝し、それ以来相撲に興味を覚えたらしく、それが今日の姿につながったようです」と話しておられます。その豪栄道関、私たち大阪人は期待をしていましたが、昨秋の11月の九州場所連続優勝か、そ

れに近い成績が残せず綱取りを逃がし、この春場所以降に期待を寄せざるばかりです。

さて昨年のNHKの朝ドラで明治時代の大阪商人を描いて、視聴率が高かった『あさが来た』の主人公「あさ」の幼少期は、男そのけに木のぼりをしてたりして、「ヤンチャ娘」として紹介されていました。

もっとも大阪弁で「ヤンチャ」とは「元気で、かわいっ気がある子供」をいいます。また昨年の秋から始まった、これもNHKの朝ドラ『べっぴんさん』。ドラマでの「べっぴん」とは「特別の品物」を指していますが大阪弁では「美人」のことをいい、「この女将べっぴんやな」などと使われます。そこで今回は日常おしゃべりの中の大阪弁をほんの少しばかり拾ってみることにしました。

私は本業である印刷業のかたわら大阪市天王寺動物園協会にも席をいただいております。毎日動物園の来園者に接しています。その動物園では日頃の仕事から解放されて、うきうき気分、園内を散策する親子の姿、また親子孫の3代で楽しく園内を巡られる姿は、明るくほほえましく私の心もうきうきとさせてくれます。

というわけで、「こゝで天王寺動物園でのごよとされた親子の会話から」昨年からは始まったナイトZOOでのひと時

「キリンどこに居てんノン」「あっちに居てるがな」「めえーへん(見えない)ねん」「ほんならチチクマしたら、これやったら見えるやと」。

*チチクマ=肩車のこと(チチ=子供を肩車したとき子供の足が親の胸の乳位置あたりにくるのでこのようにいいます。クマ=車の略)。

・レストラン前で
「あっちこち歩いたから、お腹へたわー、そやけど、あつこでへじ見たからキシヨウ(気持ち悪)悪うて、いま食べられへんねん」。

・天王寺動物園の100周年を祝うカレンダー配布で



「あの人もろてはるでー、早よおー行かんともられへんがな」「ほんまにお前はせわしい(落ち着きのない)やっちゃな」。そこにその弟が「もろたでー」とゆうてやって来た。「何やお前は、早いとこもろてきて、ちやつかり要領が良いしてるな」。

(イラスト筆者)

大阪弁悪口歌

♪あはたれまぬけ

♪アホのこつちよ

♪この名物、錦もち

♪うちの名物、どた餅や

♪お前にやるのは、ひねり餅

昔は子供同士でいじめたり、いじめられたりして成長していったものですが、今は残念なことにイジメが社会問題に発展してきます。言葉にご注意を!!

「JAGAT近畿大会2016」

～印刷の強み、弱みを意識した顧客への価値提供の考え方～



(公社)日本印刷技術協会(JAGAT)



公益社団法人日本印刷技術協会(JAGAT)は、「JAGAT近畿大会2016」を11月25日、太閤園(大阪市都島区)にて開催した。「印刷の強み、弱みを意識した顧客への価値提供の考え方」をテーマに、講演会と懇親パーティーを行い約100名が参加した。

冒頭、司会(大沢昭博)から本会の趣旨と開催経緯の説明後、JAGAT理事 作道孝行氏による開会の挨拶によって幕が開けた。次いで、JAGAT近畿大会企画推進メンバーとして、岡達也氏(あさひ高速印刷(株))、浦久保康裕氏(株一心社)、網野勝彦氏(株研文社)、作道孝行氏(作道印刷(株))、安平健一氏(株ダイム)、土山雅之氏(土山印刷(株))が紹介された。

講演では、まずJAGAT副会長の森澤彰彦から「印刷業界に必要な顧客獲得に向けた新たな戦略」と題し、自社変革とマーケティング手法、社会の構造変化をビジネスチャンスにするためのイノベーションの重要性を自らの経営視点で紹介した。続いて、JAGAT研究調査部主幹研究員の藤井建人

が「印刷業界最新動向」と題し、「印刷白書」「印刷産業経営動向調査」など最新調査結果から印刷産業を分析、業界の現状をはじめ近年の傾向、今後の課題について解説した。

続く講演では、「出会いを資産に変える販促活動～企業に眠る名刺を営業活動に使える資産に変える～」と題し、Sansan(株)マーケティング部大木由香氏が、マーケティングの基礎と顧客マーケティングに必要な3項目(データベース、最新維持、活用)の重要性について自社システムを例に解説した。

講演総括では、JAGAT専務理事の郡司秀明から印刷業界におけるマーケティングと顧客支援の重要性、先見型経営視点、今後の印刷業の取り組むべき方向を独自の切り口で解説した。



講演会終了後の情報交換会(懇親パーティー)では、参加者相互の親睦、ビジネスヒントの場として活発な交流が展開された。皆さまありがとうございました。

(JAGAT 西部支社長 大沢昭博)

ひんしつたいけんたんか
限定プライイ価格
 期間限定のお試し価格です。
 片面カラー 1枚
9.8円
 紙から始まる。を創る
丸楽紙業株式会社
 06-6747-6000
 大阪市中央区上町1丁目26番14号
 info@maruraku.co.jp
<http://www.maruraku.co.jp>
 ※プライイ価格適用には条件がございます。詳細はWEBにてご確認ください。

引き出しの多い印刷会社です。

 株式会社コンパス
 〒530-0045 大阪市北区天神西町7-8
<http://www.584.co.jp>

技術情報

Print OS

(公社)日本印刷技術協会(JAGAT) 郡司 秀明

「drupa 2016」で話題になったキーワードの一つにHPの「Print OS」が挙げられる。生産工程や流通まで含めたビジネスを効率化することを目的に提唱されたのが「Print OS」で、HPは「End to Endの効率化」と称して以下のように表現している。

- ・個々のプレスの性能(部分最適)からプリプレスからポストプレスまでEnd to End(全体最適)の効率化を最大化するパートナーソリューションと総合的な管理プラットフォームへ重点が移行しています。
- ・クラウドベースの印刷管理ソリューションの「PrintOS」は、効率化・コスト削減・生産性向上に大きな影響を与えています。

「これを実現する巨大なクラウドシステム(PrintOS)をHPが提供するから、これに乗っかれば各社の生産効率や流通効率が格段に改善されますよ」ということなのだろう。

筆者はgmailやGoogleカレンダー等のGoogle一社に自分の生活を牛耳られるのが嫌で、Google以外のソリューションを使用していた。ところがiPhone等のスマホ(iPadやAndroidも)をはじめとしてMacやWindows、その他諸々を駆使する身としては総合的なリンクが難しく、予定で大失敗をしかし、現在ではGoogleと共に生活している次第である。Googleの例がそのまま適用されるわけではないが、こんな芸当を印刷ベンダー(デジタル印刷機メーカー中心)各社が模索しているのも事実だろう。

「Print OS」は、現状のところは以下のようなものとなる。カラーマネジメントをクラウドで実現するところからのスタートは常識的だ(図1)。これに近いクラウドベースのカラーマネソリューションはあるが、規模の点では「Print OS」にはまったく及ばない。紙のプロファイル



図1

も共有でき(Substrate Manager)、機械の個体差も吸収してしまうのだが、個体差はあるものの機械が安定していないと意味がないことは言うまでもない。このようなことが実践されたのもIndigoの安定性が確立されたことが大きい。粉体トナー機でも重要なポイントで、前提条件であることは念押ししておく。

図2が一カ所での集中管理であり、手元で世界中にある機械の状態等を監視できる。複数工場や協力工場を管理するのには好都合だ。図3はファイルの授受だが、入稿に関係したソリューション(この段階ではクラウドのWeb to Print)やプリフライト、協力工場とのデータ授受等のソリューションである。今後、例えば図4とも関係してくるが、アイデア次第で、ビジネスに応用できるかもしれない。

さらに単なるファイル授受からeコマース的(例えば印刷通販)なオープンなWeb to Printまで視野に入れている(図4)。MIS的な受発注管理、工程管理、在庫・発送管理まで「Print OS」の守備範囲に入る。この段階の実現はもう少し時間を要するといえるが(基本機能を備えているだけでは実行可能とはいえない。しかし実際応用しているケースが数例ある)、印刷業界のビジネスも大きく変貌させる可能性を感じさせてくれる。



図2

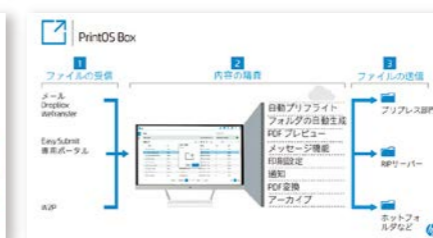


図3



図4

新春誌上名刺交換会

(順不同)

三宝印刷株式会社 代表取締役 若林三郎 ☎546-0002 大阪市東住吉区枕全1-16-29 電話大阪(6714)0123 FAX(6714)0102	南ブロック 南親・摂陽・堺	株式会社 コーユービジネス 渡部正 ☎541-0054 大阪市中央区南本町1-6-20 三陽ビル 電話大阪(6263)2411 FAX(6263)2410 URL http://www.koyu.co.jp/	阪本印刷株式会社 代表取締役社長 堀口達宏 ☎531-0071 大阪市北区中津6-3-11 電話06(6457)6767 FAX06(6457)6768
IP和印刷株式会社 代表取締役社長 和田拓也 〒547-0023 大阪市平野区瓜破南2丁目4番138号 TEL:06-6707-1051 FAX:06-6790-4072	岩岡印刷株式会社 代表取締役社長 岩岡裕志 ☎559-0017 大阪市住之江区中加賀屋4-2-10 電話大阪(6685)5221代 FAX(6685)5634 http://www.ip-iwaoka.com	賛協社レーベル印刷株式会社 杉尾竹秀 ☎537-0021 大阪市東成区東中本1-9-4 電話06(6976)0216-9 FAX06(6976)5624	荃印刷株式会社 代表取締役会長 鳥山良一 ☎559-0006 大阪市住之江区浜口西1-13-3 電話(06)6676-1900 FAX(06)6676-5522
大盛印刷株式会社 橋本正幸 ☎590-0074 堺市堺区北花田口町2-3-24 電話072-221-1378 FAX072-223-0170	岡本印刷株式会社 代表取締役社長 岡本隆之 ☎582-0027 柏原市円明町1000番29 電話(072)9760861代 FAX(072)9777079	株式会社 新聞印刷 福山耕治 ☎543-0021 大阪市天王寺区東高津町5-17 電話大阪(6768)4651代 FAX(6768)4354	東ブロック 天親・生栄・東大阪・八尾南
岡村印刷工業株式会社 代表取締役社長 岡村元嗣 ☎558-0004 大阪市住吉区长居東3-4-17 電話06-6697-3371 FAX06-6697-5780	奥村印刷株式会社 代表取締役社長 奥村直謙 代表取締役会長 奥村倅一 ☎545-0023 大阪市阿倍野区王子町1-11-17 電話大阪(6624)8111代 FAX(6624)1773	大同印刷株式会社 代表取締役社長 岩田耕平 ☎538-0053 大阪市鶴見区鶴見4-6-4 電話大阪(6934)2121 FAX(6934)0201	株式会社アンリ 代表取締役 野々下 詢 ☎537-0002 大阪市東成区深江南2-8-37 電話06-6975-0284 FAX06-6975-0263
その他 御協賛会社	株式会社 ケーエスアイ 代表取締役社長 南 貴夫 代表取締役社長 南 貴之 ☎557-0063 大阪市西成区南津守7-15-16 電話大阪(6652)8000 FAX(6652)8894 E-mail: ksinfo@ksinet.co.jp http://www.ksinet.co.jp	日本アーツ株式会社 取締役社長 谷 正央 ☎543-0074 大阪市天王寺区六万体町4-2 電話06(6773)1221代 FAX06(6773)2465 http://www.nipponarts.co.jp	大阪府印刷工業組合 副理事長 株式会社 一心社 代表取締役社長 浦久保康裕 543-0052 大阪市天王寺区大道1-14-15 電話06-6771-1121 FAX06-6772-6970
ウエノ株式会社 代表取締役 上野耕治 ☎532-0011 大阪市淀川区西中島7-4-17 電話(06)6301-1555 FAX(06)6301-1557	大享印刷株式会社 代表取締役 五十嵐 嘉和 大阪事業所 TEL 06-6961-8831 東京営業所 TEL 03-3235-0195 多気工場 TEL 0598-39-3080	八田印刷紙工株式会社 代表取締役社長 下井健司 ☎537-0021 大阪市東成区東中本2-10-18 電話06(6974)4455 FAX06(6974)8445	岩倉印刷紙業株式会社 代表取締役 岩倉 大介 ☎543-0026 本社 大阪市天王寺区東上町2-25 電話大阪(6771)5676代 FAX(6771)9693 工場 郡山(奈良県) 佐野(栃木県) 静岡(静岡県) 東京支店(東京)
エイチ・アール・エム・オフィス社会保険労務士法人 代表社員 中尾文彦 ☎530-0047 大阪市北区西天満3-4-15 公冠ビル5F 電話06-6362-3101 FAX06-6362-3103	株式会社 美生社 代表取締役 山本素之 〒557-0024 大阪市西成区出城1丁目7番4号 TEL(06)6647-8555代 FAX(06)6647-3176 E-mail: bissh@skyblue.co.jp URL: http://www.bissh.co.jp	博文堂印刷株式会社 代表取締役 内山淳一 ☎544-0033 大阪市生野区勝山北1-1-24 電話大阪(6716)2931 FAX(6716)2935 E-mail: yamashita.hp.co@nifty.com	株式会社 ウイズ プリンティング 代表取締役 角谷哲男 ☎579-8064 東大阪市池島町8-6-32 電話(072)(985)9011 FAX(072)(982)9538
大阪印刷インキ製造株式会社 代表取締役 山口誠次 ☎547-0005 大阪市平野区加美西2-8-31 TEL06(6791)5664代 FAX06(6794)5102	名刺ケース「名士の館」好評発売中 株式会社 松村善進堂 松村英二 ☎557-0015 大阪市西成区花園南1-13-13 フリーダイヤル012-012-6543 TEL(6661)6544代 FAX(6661)4350	大阪印刷工業株式会社 代表取締役社長 渡辺雄一郎 ☎581-0038 八尾市若林町2-114 電話(072)(949)3777 FAX(072)(949)6843	キング商事株式会社 〒542-0012 大阪市中央区谷町9丁目3番7号 TEL.06(6763)0226 FAX.06(6763)0228 http://www.kingsyoji.co.jp http://www.kingsyoji.com
大阪リバーサイドホテル 千林建物株式会社 代表取締役 樋口暢一 ☎534-0027 大阪市都島区中野町5-12-30 TEL(06)6928-3251代 FAX(06)6928-3260	アルプス印刷株式会社 代表取締役 西田佳弘 ☎591-8001 堺市北区常磐町3丁目20-10 電話072-251-0023 FAX072-251-1168	株式会社 ヤマガタグラフィヤ 代表取締役 山形勇仁 ☎581-0038 八尾市若林町2-99 電話072-949-9459 FAX072-949-4608	黒野精版株式会社 代表取締役 黒野豊治 ☎577-0067 東大阪市高井田西6-2-29 電話大阪(6783)3031 FAX(6783)6019

新春誌上名刺交換会

(順不同)

白石封筒工業株式会社 代表取締役 白石博一 ☎577-0065 東大阪市高井田中4-1-22 電話06-6789-0018 FAX06-6789-0028	カンナル印刷株式会社 取締役社長 吉竹了 ☎532-0024 大阪市淀川区十三本町3-4-23 電話大阪(6303)7400 FAX(6301)2999	株式会社 フナカ 岡本芳三 〒536-0001 大阪市城東区古市1丁目15番8号 TEL.(06)6934-8889 FAX.(06)6934-2226	北東ブロック 北支部・東支部
株式会社 スミタ 代表取締役社長 岡勇伺 ☎543-0011 大阪市天王寺区清水谷町2-33 電話06-6768-2891 FAX06-6768-4899	総合印刷会社 株式会社 高速オフセット 〒530-0001 大阪市北区梅田3丁目4番5号 毎日新聞ビル6階 Tel.06(6346)2800 Fax.06(6346)8848 URL http://www.kousoku-offset.co.jp	北ブロック 福島・北親支部	株式会社 NPCコーポレーション 西井幾雄 ☎530-0043 大阪市北区天満1-9-19 電話大阪(6351)7271代 FAX(6352)7479
株式会社 大平商会 代表取締役 奥村勝茂 ☎536-0023 大阪市城東区東中浜2-6-14 電話06-6969-3221 FAX06-6962-9010	サンヨープリンティング株式会社 代表取締役 畑中植雄 ☎537-0024 大阪市東成区東小橋1-18-26 電話大阪(6978)5611代 FAX(6978)5621	株式会社 関西共同印刷所 代表取締役 井上勝彦 ☎531-0076 大阪市北区大淀中3-15-5 電話大阪(6452)1188代 FAX(6452)9216	相互ビジネスフォーム株式会社 代表取締役 川畑利之 ☎574-0051 大阪府大東市新田境町3-26 電話072-872-6321 FAX072-872-6320 http://www.sougo-bf.co.jp
明星印刷株式会社 高橋博之 ☎540-0005 大阪市中央区上町1-1-27 電話大阪(6762)0803代 FAX(6762)0810	新星印刷株式会社 社長 西岡美穂 常務 西岡天芳 ☎531-0072 大阪市北区豊崎6-6-23 電話大阪(6372)3245-8230 http://www.sinsei-insatsu.com	寿印刷株式会社 代表取締役社長 井下精二 ☎555-0021 大阪市西淀川区歌島1-4-4 電話大阪(6471)3434代 FAX(6472)9840	都インキ株式会社 原田邦夫 ☎538-0044 大阪市鶴見区放出東1-7-13 TEL06-6961-0101 FAX06-6961-0303
西ブロック なにわ支部	相互印刷株式会社 代表取締役社長 村岡万巧 ☎531-0073 大阪市北区本庄西3-8-26 TEL06(6372)1251代 FAX06(6372)1252	新進社印刷株式会社 取締役会長 岡本英男 代表取締役社長 岡本充弘 ☎553-0007 大阪市福島区大開3-8-5 電話06(6461)5801代 FAX06(6461)5111	青葉印刷株式会社 依藤孝行 〒534-0027 大阪市都島区中野町2-10-11 TEL06(6351)5428 FAX06(6351)5299
Ayata Printing Co., Ltd. 綾田印刷株式会社 本社 〒542-0012 大阪市中央区谷町7丁目1番53号 TEL.(06)6762-9212 FAX.(06)6762-9214 データ入稿用 ayatadtp@eos.ocn.ne.jp	日本ウェブ印刷株式会社 代表取締役社長 清井滝典 ☎571-0042 門真市深田町23-18 電話06(6906)1261代 FAX06(6906)3081	大信印刷株式会社 代表取締役 沖能行 ☎531-0076 大阪市北区大淀中4-13-11 電話大阪(6451)7631代 FAX(6451)3735	カーディナル株式会社 代表取締役社長 山田弘直 ☎536-0015 大阪市城東区新喜多2-6-14 電話大阪(6934)4141 FAX(6934)4121
イシイ株式会社 代表取締役 石井和貴 ☎542-0066 大阪市中央区瓦屋町2-10-25 電話大阪(6768)1577 FAX(6768)5392 http://www.IEPS.co.jp	富士精版印刷株式会社 代表取締役社長 里永健一郎 ☎532-0004 大阪市淀川区西宮原2-4-33 電話大阪(6394)1181代 FAX(6394)1199	東光パッケージ株式会社 代表取締役 山崎一彦 ☎531-0076 大阪市北区大淀中4-2-3 電話大阪(6458)3261 FAX(6458)8511	3D印刷をリードする 加陽印刷株式会社 代表取締役 加福修 URL http://www.kayo.co.jp/ E-Mail: kahuku@kayo.co.jp 電話06-6922-5871 FAX06-6925-5174
株式会社 イマイチ 代表取締役 今市昌和 ☎550-0003 大阪市西区京町堀1-17-4 電話06-6441-0484 FAX06-6443-4536	中央ブロック 東和支部	柳田印刷紙器株式会社 代表取締役 村田治彦 ☎553-0002 大阪市福島区洲洲2-5-30 電話大阪(6451)1051代 FAX(6451)3386	此花紙工株式会社 代表取締役 大島伸夫 ☎574-0045 大東市太子田3-3-27 電話(072)(872)4321 FAX(072)(875)2695
大阪シーリング印刷株式会社 代表取締役 松口正 ☎543-0028 大阪市天王寺区小橋町1-8 電話06-6762-0010代 FAX06-6766-2915	共進社印刷株式会社 取締役社長 久保輝久 〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央2-9-5 TEL06(6941)8881 FAX06(6941)1053	カキモト化工株式会社 代表取締役 柿本真宏 ☎571-0052 大阪府門真市月出町9-10 電話大阪(6901)3821代 FAX(6905)9248	株式会社 坂井印刷所 代表取締役社長 奥康右 ☎534-0016 大阪市都島区友測町3-2-19 電話大阪(6928)3131代 FAX(6925)3806

◆開催のお知らせ◆

平成28年度 第4回 組合員例会

日時: 3月22日[水] 17時~ (受付16時30分~)

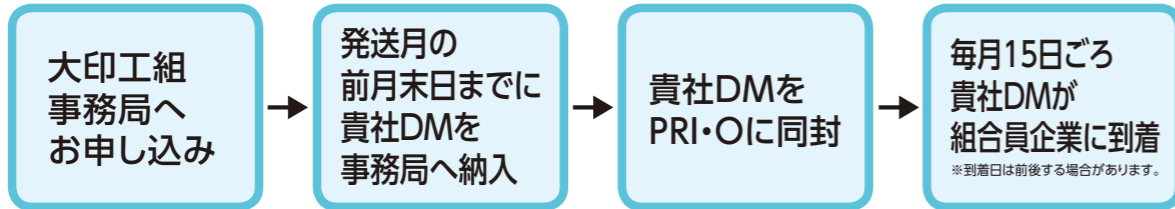
場所: 太閤園「ダイヤモンドホール」

貴社のDMを同封、 組合員企業に届けます!

大印工組 広報誌

●PRI・Oの「パケットサービス」

1点 20gまで @100円 × 組合員数 → **税込 約60,000円**
21~100g @200円 101~200g @300円



(納入規定) A4サイズ以下 + 1点 200g以内
※複数枚のDMであってもホチキス止めなどしてあれば、1点とみなします。
※内容等によっては、お受けできない場合があります。

お問い合わせ先 大印工組 事務局 TEL.06-6353-3035

貴社のブランド力を高めるオーダーメイドファイル
あなたの「あったらいいな・・・」をかたちにします。

セキセイでは、オーダーメイドファイルのご相談を受けております。社内でご使用になるオリジナルファイルやサンプル配布などのプロモーションツールとして、ぜひご利用ください。
詳しくは、担当 山野までご連絡ください。TEL(06)6621-2331 (代)

sedia セキセイ株式会社 大阪本社・大阪市阿倍野区松崎町2丁目6番33号 〒545-0053
お客様相談窓口 ☎0120-281281 www.sedia.co.jp

たゆまぬ研究と品質管理で
高品質な製品をお届けします

高性能UV印刷用インキローラ
アバントUVシリーズ
ゴムローラのインキ転移性とゴム劣化性を従来品より大幅に改善することにより、高品質な印刷物が安定して得られます。また長期間使用できますのでコスト削減も可能です。

株式会社 加貫ローラ製作所
本社 / 大阪市生野区中川5-3-13 TEL(06)6751-1121
東大阪営業所 / 東大阪市善根寺町4-5-1 TEL(072)986-4881
URL http://www.katsura-roller.co.jp


新春誌上名刺交換会

(順不同)

印刷インキワニス工業会 理事長 西澤吉樹 ☎541-0056 大阪市中央区久太郎町1-8-9 電話大阪(6262)5548 FAX(6261)3625	株式会社 ホリゾン西コンサル 代表取締役社長 西林宏泰 ☎601-8206 京都市南区久世大蔵町510 電話 075-933-3060 FAX 075-933-4025	株式会社 高田 代表取締役社長 村井久容 ☎577-0013 東大阪市長田中3-4-20 電話大阪(6746)1751 FAX(6746)1763	製本中綴機械メーカー 株式会社 尾塔製作所 代表取締役社長 尾塔孝明 大阪営業所 〒578-0003 東大阪市今米1-7-23 電話 072-970-6771 FAX 072-970-6772
大阪府製本工業組合 理事長 岡本城夫 ☎542-0082 大阪市中央区島之内1-3-2 電話大阪(6252)7855 FAX(6244)1864 URL: http://www.osakaseihon.or.jp/ E-mail: seihon@osaka.email.ne.jp	三井生命保険株式会社 大阪統括営業部 統括営業部長 川島崇嗣 ☎530-0005 大阪市北区中之島3-3-3 中之島三井ビルディング5階 電話 06-6225-0815 FAX 06-6225-0836	竹野株式会社 代表取締役社長 竹野祐介 ☎577-0013 東大阪市長田中2-3-18 TEL 06-6747-6511 FAX 06-6747-0995 http://www.ta-ke-no.co.jp/	株式会社 勝田製作所 代表取締役 勝田忠司 ☎536-0014 大阪市城東区鳴野西3-3-43 電話大阪(6961)3945 FAX(6961)7705
大阪洋紙同業会 理事長 村井久容 ☎541-0048 大阪市中央区瓦町1-6-10 JPビル4階 電話 06-6227-8067 FAX 06-6227-8069	一技術と品質で世界に躍進する一 三星インキ株式会社 代表取締役社長 西澤吉樹 ☎592-8341 堺市西区浜寺船尾東1丁103番 電話072-261-8161 FAX072-264-1421	株式会社 T&K TOKA 大阪支店 ☎577-0065 東大阪市高井田中1-4-10 電話 06-4308-8860 FAX 06-4308-8870	株式会社 加貫ローラ製作所 代表取締役 加貫泰弘 ☎544-0005 大阪市生野区中川5-3-13 電話 06(6751)1121 FAX 06(6754)4400
近畿印刷産業機械協同組合 理事長 坂本進 ☎537-0021 大阪市東成区東中本3-2-5 電話大阪(6981)2931 FAX(6972)8463	株式会社 メディアテクノロジージャパン 西日本・中部営業統轄部 大阪支店 支店長 塩見哲也 ☎550-0011 大阪市西区阿波座2-1-1 大阪本町第一ビルディング 電話 06-6531-0333 FAX 06-6531-0343	東洋インキグラフィックス西日本株式会社 代表取締役 石原学 ☎572-0818 大阪府寝屋川市讃良西町6-6 電話 072-822-2670 FAX 072-822-2673	株式会社 キングコーポレーション 代表取締役社長 棚橋泰仁 ☎460-0005 名古屋市中区丸の内3-7-23 電話 052-961-7661 FAX 052-961-7662
WJSDPA 西日本スクリーン・デジタル印刷協同組合 理事長 西田勇一 〒593-8315 大阪府堺市西区森木4丁2879-1 電話 072-260-5230 FAX 072-260-5231	株式会社 モリサワ 代表取締役社長 森澤彰彦 大阪市浪速区敷津東 2-6-25	内外インキ製造株式会社 代表取締役社長 吉川和男 ☎553-0001 大阪市福島区海老江8-10-1 電話大阪(6458)1161(内) FAX(6458)3808 http://www.naigai-ink.com	コダック合同会社 代表執行役員社長 藤原浩 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町2-1-43 電話 050-3819-1266 FAX 06-6193-9712
公益社団法人 日本印刷技術協会 西部支社 会長 塚田司郎 ☎534-0027 大阪市都島区中野町4-4-2 電話 06(6352)6845 FAX 06(6353)5020 https://www.jagat.or.jp/	まごころ届けるキュービット 月印紙製品 株式会社 ヤマガタ 代表取締役社長 城戸礼子 〒540-0026 大阪府中央区本町1丁目1番1号 TEL: 06-6941-3171 FAX: 06-6943-6214	日本製紙株式会社 関西営業支社 支社長 殿岡治樹 ☎530-0055 大阪市北区野崎町5-9 読売大阪ビル4F 電話 06-6363-7181 FAX 06-6363-7155	コニカミノルタ ジャパン株式会社 PPG営業統括部 関西営業部 部長 上原元二 ☎550-0005 大阪市西区西本町2-3-10 西本町インテス 電話大阪(6110)0615 FAX(6110)0625
リョービMH1グラフィックテクノロジー株式会社 代表取締役社長 一政 謙 ☎569-1135 大阪府高槻市今城町24-12 電話 072-685-1171 FAX 072-685-8866	ハート株式会社 代表取締役社長 田中正佑 ☎540-0019 大阪市中央区和泉町2-1-13 電話 06(6942)2322 FAX 06(6945)1029	株式会社 ササガワ 代表取締役 笹川敦司 ☎542-0081 大阪市中央区南船場1-16-29 電話 06(6261)2831 FAX 06(6266)0126	株式会社 三嶋宏俊 大阪支社 第六営業課長 ☎530-0005 大阪市北区中之島3-3-3 電話 06-6441-0131 FAX 06-6445-7756
株式会社印刷出版研究所 代表取締役社長 沼尾佳憲 ☎162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町534 川尻ビル 電話 03-5155-7925 FAX 03-5155-7930	富士ゼロックス株式会社 プロダクションサービス営業本部 SB・GA営業統括 西日本営業部 ☎541-0048 大阪市中央区瓦町3-6-5 銀泉備後町ビル 電話 06-6221-7035 FAX 06-6208-6660	大同生命保険株式会社 大阪支社 執行役員 大阪支社長 増田孝浩 ☎541-0056 大阪市中央区久太郎町4-1-3 大阪センタービル 電話大阪(4704)8401(内) FAX(4704)8411	
新聞・出版・印刷・広告の各界を網羅する 専門紙「新聞之新聞」発行 株式会社 新聞之新聞社 大阪支社 ☎530-0047 大阪市北区西天満4-10-7 大阪書協ビル 電話 06-6364-6690 FAX 06-6364-6690			

著名営業案内

(順不同)

(株)NPCコーポレーション 北区天満1-9-19 TEL.6351-7271 FAX.6352-7479	岩岡印刷(株) 住之江区中加賀屋4-2-10 TEL.6685-5221 FAX.6685-5634	昌和印刷(株) 平野区瓜破南2-4-138 TEL.6707-1051 FAX.6790-4072	株式会社サンセイ 四ツ橋オフィス 〒550-0015 大阪市西区南堀江1-1-14 四ツ橋中ビル6階 TEL.(06)6532-8811 www.sansei-int.co.jp 
寿印刷(株) 西淀川区歌島1-4-4 TEL.6471-3434 FAX.6472-9840	青葉印刷(株) 都島区中野町2-10-11 TEL.6351-5428 FAX.6351-5299	富士精版印刷(株) 淀川区西宮原2-4-33 TEL.6394-1181 FAX.6394-1199	(株)ケーエスアイ 西成区南津守7-15-16 TEL.6652-8000 FAX.6652-8894
白石封筒工業(株) 東大阪市高井田中4-1-22 TEL.6789-0018 FAX.6789-0028	カンナル印刷(株) 淀川区十三本町3-4-23 TEL.6303-7400 FAX.6301-2999	キハラ工芸(株) 中央区内淡路町2-1-10 TEL.6943-7955 FAX.6943-7958	ウエノ(株) 淀川区西中島7-4-17 TEL.6301-1555 FAX.6301-1557
賛協社レーベル印刷(株) 東成区東中本1-9-4 TEL.6976-0216 FAX.6976-5624	ブラザー印刷(株) 東成区深江南2-8-35 TEL.6972-7781 FAX.6981-0553	(株)一心社 天王寺区大道1-14-15 TEL.6771-1121 FAX.6772-6970	邨田印刷紙器(株) 福島区鷺洲2-5-30 TEL.6451-1051 FAX.6451-3386
サン美術印刷(株) 東成区東今里2-15-30 TEL.6976-0231 FAX.6978-2807	大兼印刷(株) 天王寺区清水谷町15-20 TEL.6762-4131 FAX.6762-5815	(株)美生社 西成区出城1-7-4 TEL.6647-8555 FAX.6647-3176	カキモト化工(株) 門真市月出町9-10 TEL.6901-3821 FAX.6905-9248
奥村印刷(株) 阿倍野区王子町1-11-17 TEL.6624-8111 FAX.6624-1773	グラフィックアーツ大阪(株) 東大阪市菱屋西6-2-23 TEL.6789-1001 FAX.6789-1009	大阪印刷工業(株) 八尾市若林町2-114 TEL.072-949-3777 FAX.072-949-6843	松本印刷(株) 中央区上町1-15-36 TEL.6762-9151 FAX.6762-7292

コラボする?

コラボレーションとは、異なる分野の人や団体が協力して制作することや制作したものをいう…という意味があります。2001年に社名変更し、私たちはその名の通り、さまざまなものとのコラボを重ねて明日への新しい芽を、育てていきたいと考えています。



株式会社ダイシンコラボレーション
 大阪市北区西天満3丁目11番11号 〒530-0047
 TEL.06-6364-8435(代表) FAX.06-6363-1046
 SEARCH ダイシンコラボレーション
 URL <http://www.daishin-inc.co.jp>

ぜひともご利用ください!

無料! 各種相談のご案内

大阪印刷会館にて開催 予約制

お申し込み・お問い合わせ
 大印工組事務局
TEL.06-6353-3035
info@osaka-pia.or.jp


●労務相談(10:00~12:00, 13:00~16:00)
 50分/1人、先着5名/各開催日
 申込締切:開催日の1週間前

●税務・法律相談(13:00~17:00)
 60分/1人、先着4名/各開催日
 申込締切:開催日の2日前

労務相談 労務顧問の中尾文彦先生にご相談ください。
 平成29年**1/19(木)**、**2/9(木)**、**2/24(金)**
 【ストレスチェックについて】【残業時間】【就業規則】等

税務相談 税務顧問の森田昌宏先生にご相談ください。
 平成29年**2/9(木)**、**3/23(木)**
 【消費税】【税金】等

法律相談 法律顧問の佐古祐二先生にご相談ください。
 平成29年**1/11(水)**、**2/8(水)**、**3/8(水)**
 【著作権】【著作権】【M&A】等



大印工組元理事長 富士精版印刷(株)会長
 全国中小企業団体中央会元会長
石川 忠

【俳句】
 冬の庭
 空青し落葉の踊る庭となり
 落葉降る信楽狸埋れさう
 空青し庭に風あり午後三時
 空青し庭の山茶花散り初むる
 冬牡丹淡き桃色美しく
 冬牡丹香り静かに咲き満てる
 冬牡丹咲き満つ今宵玄関に

平成二十七年十二月
石川 ただし

豊富なラインナップのモトヤフォントが使い放題!

モトヤLETS

より使いやすく、そして自由に安心な、
理想のフォント環境を実現!

仕様・ご利用料金について

使用許諾	1PC 1ライセンス
契約形態	年間契約 3年コースまたは1年コース
提供フォント (基本セット)	・OpenTypeフォント 336書体 (Mac/Win) ・TrueTypeフォント 338書体 (Win)
対応OS	Mac OS X 10.4以降 (日本語環境) Windows Vista以降 (日本語版)

契約コースとご利用料金について

3年コース	入会金 30,000円+税/1事業所 (初年度のみ) 年会費 24,000円+税/1PC/1年間
1年コース	入会金 30,000円+税/1事業所 (初年度のみ) 年会費 36,000円+税/1PC/1年間



株式会社 **モトヤ** <http://www.motoya.co.jp/>
〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-10-25 Tel.06-6261-1931
〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-5 Tel.03-3523-8711

今日もつくってます。
人に、地球に、うれしい紙の未来。

「読む」「書く」「包む」など、紙は毎日の暮らしに欠かせない大切な素材。そして、自然の恵みである「木」を原料とする紙は「使ったら終わり」ではなく、再生が可能な循環型素材です。環境に配慮した“地球にやさしい紙づくり”を基本とする日本製紙は、時代の流れや用途に応じて「よりよい製品」へと紙を進化させています。

日本製紙株式会社
東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ 〒101-0062 TEL.03-6665-1111
www.nipponpapergroup.com



品質・技術・環境の一岩倉印刷紙業株式会社です。

新機導入 KBA Rapida 106



パッケージ印刷のスペシャリスト
岩倉印刷紙業株式会社



- 世界の最高峰、準備時間を究極まで最短化
 - 安定した色調再現精度を実現
 - 最高の生産性を実現する高速印刷 18,000 s/h
- 食品・医薬品・化粧品などのパッケージをお届けします。
大阪本社 大阪市天王寺区東上町2-25 TEL.06-6771-5676 FAX.06-6771-9693
東京支店 東京都千代田区岩本町1-3-9 TEL.03-5821-9133 FAX.03-5821-9137
<http://www.ip-c.co.jp>

『品質管理 365 日』第 6 集公開中 短納期・低コスト・デジタル時代の 印刷トラブル対策事例集

—事故はかくすな。正直に報告し、原因を追究せよ— (石川 忠)

PC・スマートフォン・タブレットでもご覧いただけます。

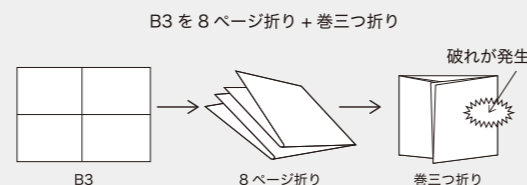
品質管理365日 第6集

http://www.fujiseihan.co.jp/ebook/qc365days_no6/index.html



折り加工のトラブル事例

輸送シート出しのDM折りで折り割れが発生。輸送印刷はドライヤーで熱乾燥を行っているため、乾燥する冬場は折り割れが発生しやすくなります。適切な湿度・温度管理と入念なチェック体制を。(本書102ページ)



本書の送付をご希望の方は、下記までお問い合わせください。

大阪府品質管理推進認定企業
富士精版印刷株式会社

本社 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目4番33号 TEL.(06)6394-1181(代)
東京支店 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3丁目12番10号 神田竹尾ビル2階 TEL.(03)3518-8188



<http://www.fujiseihan.co.jp>

RICOH Pro C7110s/C7110/C7100s

- ホワイト&クリア印刷対応
- 最大360g/m²の厚紙印刷対応
- 330.2×700mm長尺印刷対応
- レザックや封筒など様々な用紙への対応力UP

RICOH
imagine. change.



ビジネスを変革する表現力

Value White & Clear

PRINTING INNOVATION CENTER KANSAI

プリンティングイノベーションセンター関西 大阪市中央区農人橋1-4-34 信金中央金庫ビル10F

谷町4丁目にオンデマンド専門
ショールームを構えております。

データ・紙の
持ち込みOK!

ご来場の際は、ご予約をお願いします。
プリンティングイノベーションセンター関西
TEL 06-4790-6702



POD SUCCESS

https://www.ricoh.co.jp/pp/pod/pro_c/case/

様々なオンデマンド活用事例を
ご紹介しています。



リコー株式会社(本社) 所在地: 〒105-8503 東京都港区芝3-8-2 芝公園ファーストビル TEL: 03-6837-8800 FAX: 03-6673-4546

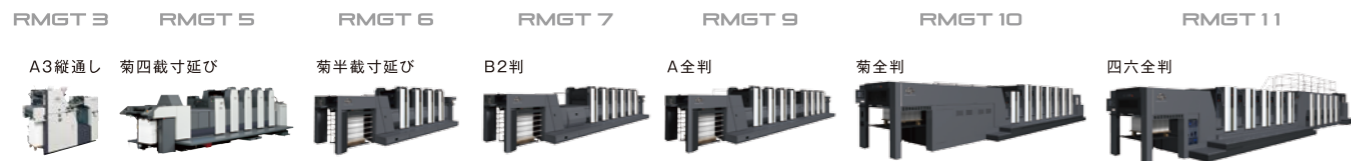


ともに、世界へ彩りを。

「彩り(いろどり)」とは心が豊かで、ゆとりや潤いがあり、喜び、楽しさ、幸せに満ちた世界を表現した言葉。

「ともに、世界へ彩りを。」というコーポレートメッセージにはお客様はもとより、印刷業界に携わる全ての皆様と信頼関係を築き、ともに、彩りのある社会づくりに貢献したいという想いが込められています。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社は、独自の技術をもとに、様々な印刷機やサービスをグローバルに提供してまいります。



リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

西日本支社 〒569-1135 大阪府高槻市今城町24-12 TEL 072-685-1171

<http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

FUJIFILM Value from Innovation



社員を強くする。現場を強くする。そして、会社を強くする。

会社にとっての「強さ」とは何でしょう。それは、ぶ厚い壁のような「守りの堅牢さ」ではありません。すべての社員がのびのび自主的に行動でき、「しなやかに攻められる」ということ。XMFが、いますぐもたらすものは「硬直化」からの解放です。企業全体の生き生きとした「変化」であり、その先にある、企業体質の「強化」。勝ち残るための、自由への「進化」です。

「変化」から、「進化」へ。

FUJIFILM WORKFLOW



最新XMFの2大[進化]

- 1 業界最速レンダリング技術、アドビ社の『MercuryRIPアーキテクチャ』を、世界に先駆けて採用しました。
- 2 障害に強い「仮想化技術」を採用し、ノンストップワークフローとしての信頼性を徹底追求しています。

最新XMFの3大[変革]

- 1 先進の超高速RIP ■万全の自動化
- 2 理想のセンターRIP構成 ■自在のリモート機能
- 3 強力な障害対応 ■高度な検版機能 ■高精度なCMS

富士フイルム グローバルグラフィックシステムズ株式会社

大阪支社 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町四丁目1番3号 大阪センタービル 06(4704)8401 [ホームページ http://ffgs.fujifilm.co.jp](http://ffgs.fujifilm.co.jp)

皆様、乞うご期待！

現状打破！

あけましておめでとうございます。

旧年中は大変お世話になりました。

昨年はわが社にとって大きな変革の一年でした。

今年も皆様を選んでいただける北東工業で

あり続けるために、私たちは前進いたします。

印刷通販プリントビズは来る二月で十周年です！

十周年の記念キャンペーンやります！

今年もいろいろやります！

【安心のインターネットプリンター】
PrintBiz プリントビズ
Powered by 北東工業株式会社
0120-132-768

FUJI XEROX



デジタル・プリンティングの新たなステージへ。

Color 1000 Press

オンデマンド印刷による新たな価値の創造へ

「一人ひとり」に答えるパワーを

富士ゼロックスColor 1000 Pressは、より豊かな高画質プリントを実現する新技術や、薄紙から厚紙までの幅広い用紙対応により、高級カタログやラベル・パッケージといった、より広範囲なマーケティング・アプリケーションのオンデマンド対応を可能にしました。リアブルプリンティングによる印刷物のカスタマイズで、一人ひとりの心をしっかりとつかむ、消費者向けのパーソナルコンテンツプリントがこれからのビジネスを拓きます。

富士ゼロックス株式会社 <http://www.fujixerox.co.jp/>

※XEROX、およびそのロゴと“コネクティング・シンボル”のマークは米国ゼロックス社の登録商標です。

富士ゼロックス大阪株式会社 <http://www.fujixerox.co.jp/osx/>

〒541-0042 大阪府大阪市中央区今橋2-5-8 トレードピア淀屋橋14F TEL:06-6205-3001